

せんぼく

SEMBOKU

2026
9
広報せんぼく
No.408

二十歳、
このまちで育ち、
未来へ歩む。



8月15日開催「仙北市二十歳の集い」
(関連ページ：23 ページ)

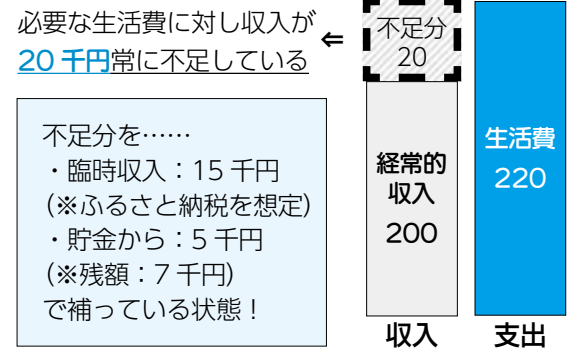
【市からの補助金について】

令和8年度当初予算では、市本体から病院事業に対して14億8千万円の補助金を支出する予定です。資金不足額の拡大を防ぎながらおかつ病院事業体制を現状維持すると仮定した場合、市の一般会計から必要となる支援は、毎年約20億円と試算しています（現状よりさらに5億2千万円増）。これは1年間の土木費予算（道路や橋の建設、維持管理など）に相当する規模です。

しかし、市財政では財政調整基金（＝市の貯金）やふるさと納税に頼った運営が常態化しており、これらを除くとたちまち多額の財源不足に陥ってしまう状況にあります。そのため、病院に対するこれ以上の支援は限界に近い状態です。

市財政の現状を1か月の家計に例えると

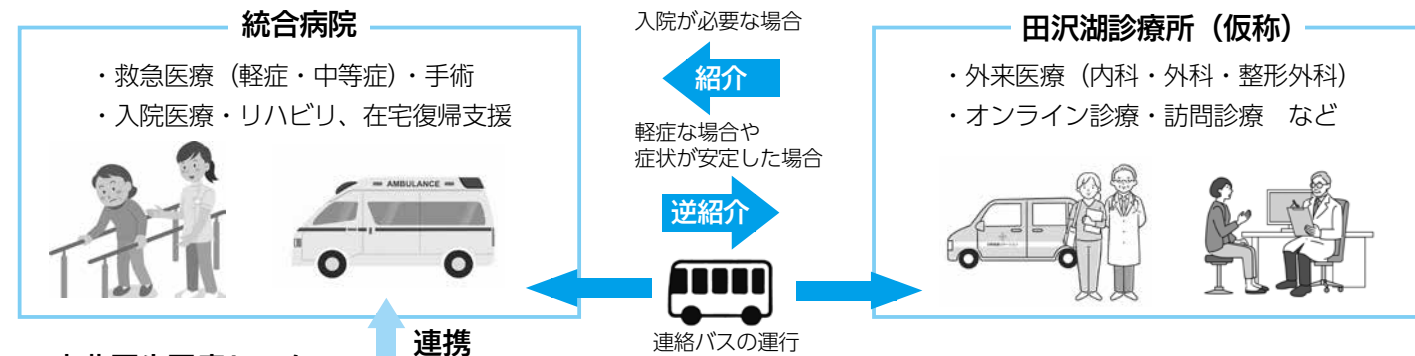
（※令和8年度当初予算ベースで）



【計画に基づく主な取り組み】

●病院の再編統合

持続可能な医療提供体制の実現に向けて、田沢湖病院・角館総合病院の両病院における入院機能の集約や診療機能の見直しを実施します。田沢湖病院は令和10年度から診療所化し、身近な病気やケガへの対応を中心とする機能に、統合病院は大曲厚生医療センターとの連携を強化しつつ、今後の人口動態を踏まえ高齢者救急・地域急性期機能にそれぞれ移行する計画とされています。

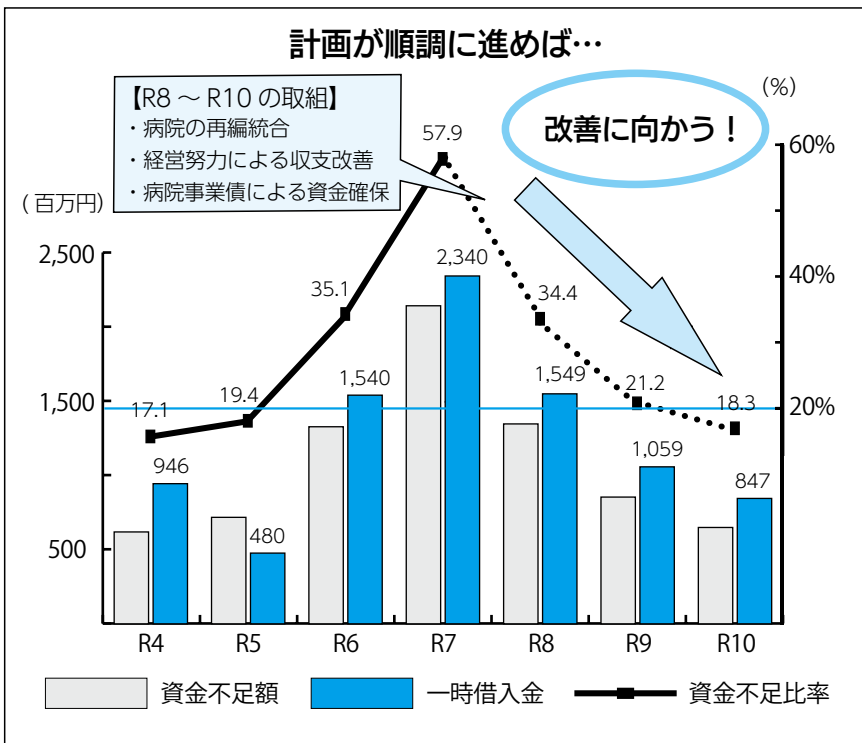


●角館総合病院の経営改善

大曲厚生医療センターおよび周辺の医療・介護施設との連携や病院スタッフの接遇向上による患者増を図りつつ、積極的な診療報酬加算の算定増による収益増に努め、他方、業務効率化などを通じた人員の適正配置および退職者の不補充などによる人件費の縮減、不採算診療科の見直しなどによるコスト削減を行います。

●病院事業債の活用

早期に資金不足比率を改善させるため、病院事業債を活用し、一時借入金（短期借入）を長期借入への借り換えを行います。



仙北市病院事業経営健全化計画に関する第1回住民説明会を開催しました

仙北市病院事業は、令和6年度決算において事業規模に対する資金不足額の比率（資金不足比率）が、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第23条第1項に規定する経営健全化基準（20％）を大きく上回る35.1％となり、「経営健全化団体」となりました。このためこの法律の規定に基づき、「仙北市病院事業経営健全化計画」を令和8年3月に策定しました。

この計画の概要を説明し、また住民の皆さまよりご意見・ご質問を伺うため、第1回目の住民説明会を、市内5か所において計7回開催しました。説明の概要は次のとおりです。

経営健全化計画書



説明会資料

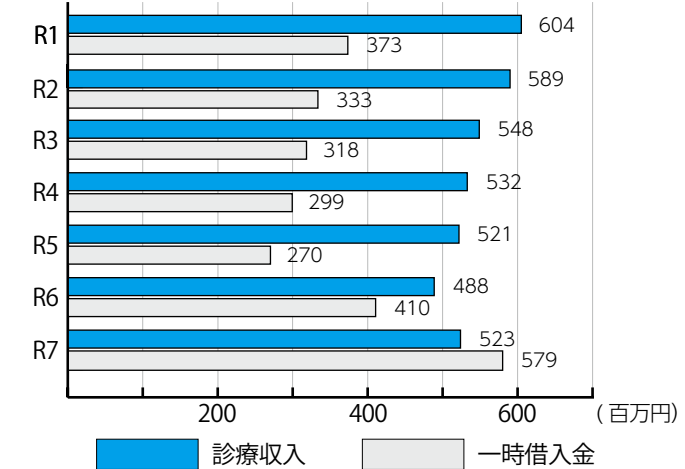


【病院事業の資金不足比率の推移と今後の予測】

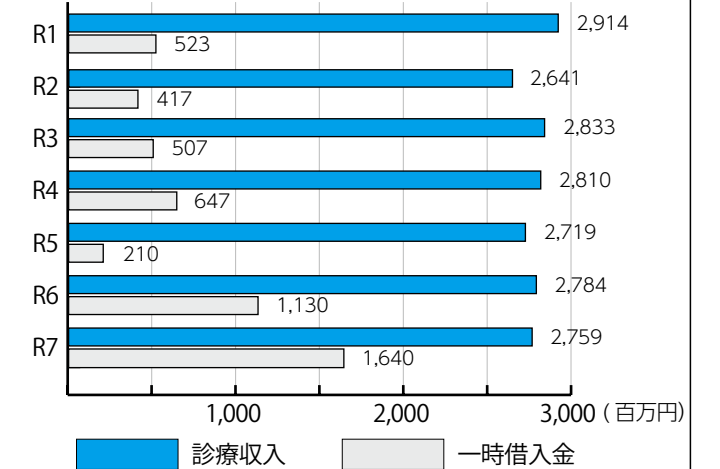
病院事業を取り巻く状況は大変厳しく、令和7年度は両病院合わせて8.4億円の赤字（田沢湖1.8億円、角館6.6億円）となりました。このままの状態が続くと、この先も資金不足比率が悪化し続けることが予測されます。特に資金不足額の大半を占める一時借入金（※）については深刻

な状況で、両病院とも医業収益（＝売上）が落ち込んできているのに対して一時借入金は右肩上がりに増えています。この残高が医業収益に匹敵する額となれば、金融機関からの融資が受けられず事業ストップとなる可能性があります。

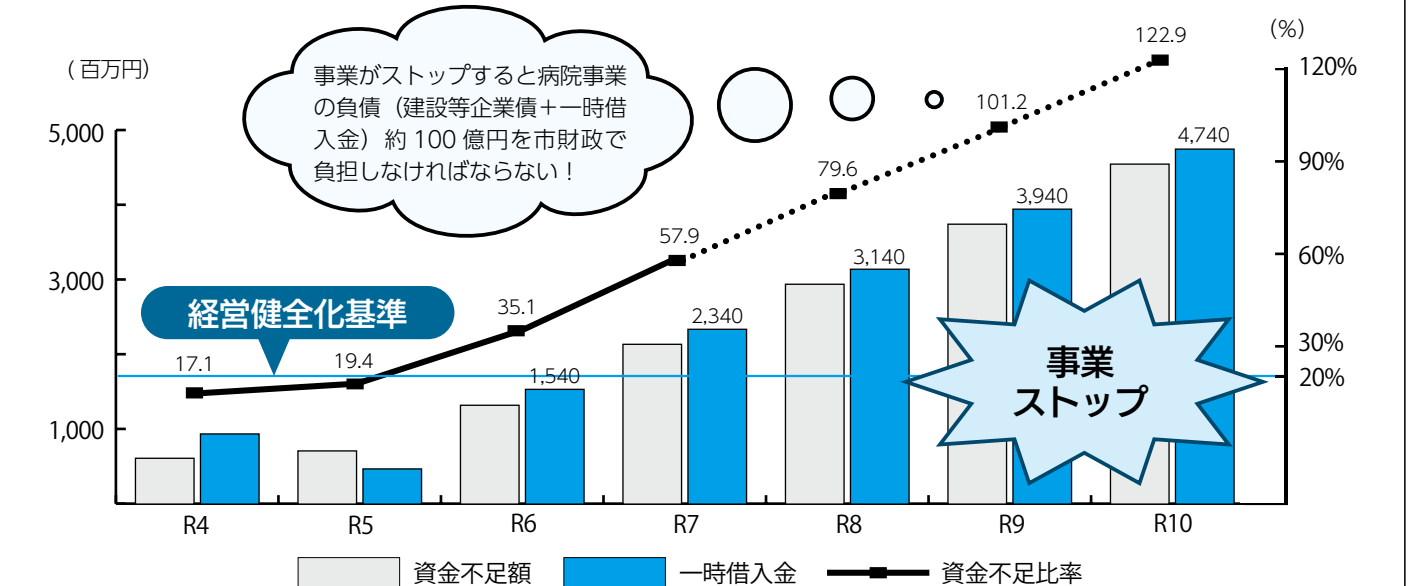
診療収入と一時借入金の推移（田沢湖）



診療収入と一時借入金の推移（角館）



このままの状態が続くと…



（※）一時借入金 … 一時的な収支の不均衡により生じる現金不足を補うための借入金。借入後、1年以内の返済を要する。

9	田沢湖病院の障がい者施設等一般病棟という施設を無くすのはもったいないと感じる。せめて角館に移設するなどはできないのか。	障がい者病棟については、本来は人工呼吸器の装着が常時必要となるなど重度の障がい者を想定した制度設計がされていますが、現状の田沢湖病院の患者層では重度障がい者は極めて少なく、看護必要度の低い患者様がほとんどです。さらに近年になって国の制度変更もあり、当該病棟へ入院できる患者要件が厳しくなってきたということもあります。 これらのことから、現時点では障がい者病棟を角館にそのまま移設させるということはありません。
医療提供体制、医師確保対策などについて		
No.	ご意見・ご質問	市当局の回答・見解
10	救急医療を第一として、やむを得ない場合を除き角館総合病院で必ず救急患者を受けるということにし、また田沢湖診療所でも日中は救急を受ける体制であることが望ましいと思う。	救急については、軽症および中等症の患者については絶対に断らないという方針で進めていくことを病院内でも確認しています。 また田沢湖病院が診療所化された場合においても日中に限り一次救急を受ける体制確保ができるよう努めます。
11	常勤の医師を増やしていくということも収益を上げていくには必要なことだと思う。良い医師を確保できるよう、取組を強化してほしい。	医師確保の問題については県全体でどれだけの専門医がいるのかという面も考慮する必要があります。現行の制度上、秋田県に残る医師の数は年々減少しています。そのため、すぐに確保できるわけではないというのが実情です。 ただし、何もしないというわけではなく、秋田大学との連携を強化するなど今後もさまざまな対策を講じていきます。
12	予約を取っているにもかかわらず、診察までの時間が長すぎる。また、待合スペースも非常に混雑し座るところもないことがよくある。何とかならないのか。これでは患者は増えていかない。	待ち時間については、医師や診療科によって違うということもあれば、採血やさまざまな検査が必要になる場合もあり、一概に同じようにするというのは非常に難しいところ です。ただし、業務の流れを確認しながら、要改善箇所があればその都度変更するなど効率化を図っていきます。 待合室の混雑についても、例えば診察待ちの方と会計待ちの方とが混在しているということもあるものと考え、会計処理方式を各ブロックでの作業から支払窓口へ一本化するなど、対策を講じる予定です。 外来の状況について、日々見回りを行いながら問題点の洗い出しと改善に努めますので、ご理解願います。
13	田沢湖病院が診療所化したあと、空きとなる2階の病棟スペースについて、現時点で何か利活用することは検討しているか。	田沢湖病院の入院機能休止後の病棟スペース活用については課題としていますが、現段階ではこれから検討を進めていくこととしています。
職員の接遇対応、意識改革について		
No.	ご意見・ご質問	市当局の回答・見解
14	以前体調が悪くなって角館総合病院を受診しようとしたとき、診察時間がわずかにすぎてしまっただけで時間外だからと断られた。他にも高齢者の方がそのような対応を受けた事例を耳にしている。もう少し患者に寄り添った対応はできないのか。	病院スタッフの対応に関するご批判は多くいただいています。このことについては病院内でも共有し、並行して行っている職員説明会でも直接職員に伝えていきます。これまで同様の事例があったときも、現場のみで完結してしまい、上まで報告されていなかったということもあるかと思います。事例の共有を徹底していくとともに、研修なども実施しながら、接遇改善に努めていきます。
15	どんなに良い計画を立てたとしても、それを実行していく職員の意識が変わらなければいけないということを踏まえ、取り組んでほしい。	ご指摘のとおり職員の意識改革が肝心です。この現状に危機感をもって、「これまでとは違う」という意識を醸成し、取り組んでいるところです。

再編統合後のより具体的な姿、今後の地域医療体制などについては、今年度秋頃（10月～11月）に開催を予定している第2回住民説明会で説明しますので、ぜひご参加ください。

●問合せ

仙北市病院事業 医療局 経営戦略室

TEL：0187-54-2116

Mail：iryoukanri@city.semboku.akita.jp



【皆さまからのご意見・ご質問とそれに対する回答・見解（要旨）】

延べ 82 人の方にご参加いただきました。以下では説明会で行われた質疑応答について要約したものを一部掲載します。

経営健全化計画の進め方、将来ビジョンについて		
No.	ご意見・ご質問	市当局の回答・見解
1	今後この経営健全化計画をどのような流れで進めていくのか教えてほしい。	①病院の再編統合、②角館総合病院の経営改善、③病院事業債の活用の3点を中心として進めていきます。これにより、令和 10 年度末までに資金不足比率の基準値未満の達成を目指します。
2	再編統合後の患者数をどのようにシミュレーションしているか。それを踏まえてどのようなビジョンを描いているか。	2030 年（令和 12 年）以降は 85 歳以上人口の割合がさらに増えていく見込みです。国や県でも医療・介護の連携を重視した構想の検討を進めていること、また、患者の症例も高齢者特有のものが増えていくことを踏まえ、仙北市でも医療圏全体での役割分担を意識しつつ、高齢者救急・地域急性期への機能転換・強化が必要となるものと考えています。
財政・経営状況の現状及びこれまでの経緯について		
No.	ご意見・ご質問	市当局の回答・見解
3	両病院の一時借入金残高を人口で割ると、市民一人当たり 9 万円以上の負債ということで、大変な危機的状況であると実感する。 ただ、このような状態を改善できなかった経緯を踏まえれば、これから本当に改革できるのかという懸念もある。	こうなった要因としては、両病院とも体力以上の建物を建てたことによるコスト増や、新病院開院後に一部常勤医師の退職などにより収益悪化した、といったことなどが挙げられます。 経営改善についてはこれまでもさまざまな対策を講じてきてはいますが、抜本的な改善には至っていません。 本質的な部分へ踏み込んだ改革をしていかなければなりません。この仙北市に病院を一つでも残して地域医療を守るためには、やはり病院の再編統合は避けて通れないものと考えています。もちろんそれだけでなく、角館総合病院の経営改善も同時に進めていかないことには、早期の健全化は不可能です。 病院事業における約 8 億円の赤字を改善していくのは、大変困難な課題であることは間違いありませんが、これを実現できなければ、両病院が共倒れしてしまう可能性が極めて高くなります。この仙北市から病院が無くなるという事態を防ぎ、地域医療を守るためにも、不退転の決意で改革を推進していきます。
4	令和 5 年度から令和 6 年度にかけて急激に収支が悪化しているが、この要因は何か。	大きな要因として人件費の増大があります。令和 6 年度より大幅な賃上げや制度改正があったことによるものです。その他には、物価高騰の影響により、診療材料費の価格が上昇してきているという面もあります。 また、市の財政状況も悪化していることを踏まえ、一般会計からの補助金額について見直しを行ったという側面もあります。
5	病院の体制を現状維持する前提で資金不足の拡大を防ぐには、市からの支援が毎年 20 億円必要と試算されているが、このうち地方交付税はいくらぐらい措置されるか。	地方交付税による措置額は、繰出金の総額に関わらず毎年 8 億円程度で、これが現体制では上限いっぱい金額です。 差し引き後の残額はすべて一般財源で賄う必要がありますので、繰出金の総額が増えれば増えるほど、市の負担が大きくなっていくこととなります。
6	夕張市の事例を調べると、市民負担の増大や行政サービスの低下など、本当に厳しいことが実施されたようである。こういった事態になることだけは何とか避けてほしい。	この病院事業の経営改革については、市政において最大の課題であると位置づけています。仙北市が長く存続していくためにも、健全化を達成しなければなりません。 次の世代に大きな負担を残さず、子や孫の世代までこの仙北市をふるさとして暮らしていけるよう、全力で取り組んでいくことをお約束します。
健全化に向けた取り組みに伴う懸念について		
No.	ご意見・ご質問	市当局の回答・見解
7	経営改善のために医療体制を縮小していくということはわかるが、それによって頼りがいの無い病院になってしまうのではという不安がある。	今回の経営健全化計画の実施により経営の安定化の目途がつき、生産性向上のための設備投資へ資金を回せることができるようになれば、患者さまにとってもより良い環境をつくっていけるものと考えています。
8	田沢湖地域には開業医も少なく、現在田沢湖病院にある皮膚科や耳鼻科といったものが無くなるのは困る。高齢になれば遠くの病院に行くのも大変だ。	交通弱者の方向けに統合病院までの連絡バスの運行や、オンライン診療による専門医療へのアクセス確保について、検討していきます。

児童扶養手当について

3 すべての人に
健康と福祉を

父母の離婚などにより、父または母と生計を別にする児童を養育する父母（ひとり親）や、父母に代わって養育する方、障がいや就労できない配偶者がいる方などを対象に支給される手当です。申請することで支給されますので、対象の方はお問い合わせください。

●支給対象者／18歳に達する日以降最初の3月31日までの間にある児童（心身におおむね中度以上の障がいがある場合は20歳未満まで）

●支給要件／次のいずれかに当てはまる児童を養育していること

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母（あるいは両方）が一定の障がいの状態にある児童
- ④父または母が生死不明の児童
- ⑤父または母が引き続き1年以上遺棄している児童
- ⑥父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦父または母が引き続き1年以上刑務所などに拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで出産した児童
- ⑨母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童

※事実上婚姻関係と同様の事情にある場合は対象になりません。

●所得制限あり／申請者、同居（世帯が別でも対象）の扶養義務者の前年中の所得額や養育費などにより、手当の一部または全部が支給されない場合があります。

※公的年金を受給している場合は、年金額（障害基礎年金などは子の加算分のみが対象）が児童扶養手当額より低い場合は、その差額分の児童扶養手当が受給できます。

●申請手続き／支給要件に該当することを確認し、こども家庭センターに面談を申し込んでください。

●申請に必要なもの／認定請求書、戸籍謄本（請求者、児童）、通帳コピー、マイナンバー、年金番号

※支給要件により追加添付あり

支給額（所得と扶養人数により算定）		
	子1人目	2人目以降
全部支給	48,050円	11,350円
一部支給	11,340円 ～48,040円	5,680円 ～11,340円

●問合せ／こども家庭センター
☎43-2280

女性のためのデジタルスキルアップ講座が始まります

8 働きがいも
経済成長も

【女性のためのデジタルスキルアップ講座】

11月より、女性のためのデジタルスキルアップ講座が始まります。デジタルスキルを学び、収入を増やしたり、仕事の機会を広げたりすることを目指す講座です。

講座では、テレワークに必要なデジタルの基礎知識から、AIの活用、データ分析、Webデザイン、SNSを使った情報発信などを学び、地域の課題を解決するためのグループワークも行います。講座終盤には、希望に応じて、IT企業などのマッチングや個人で仕事を請け負うための仕事紹介も行います。さらに首都圏の女性デジタル人材との交流機会なども設ける予定です。

現在、開講に向けて準備を進めています。詳細が決定次第、広報せんぼくや仙北市DX推進ラボホームページなどで受講者を募集します。



【女性デジタル人材（デジタルこまち）活躍推進事業】

この講座は、令和8年度から始まる「女性デジタル人材（デジタルこまち）活躍推進事業」の一環として実施します。この事業では、デジタルスキルアップ講座に加えてデジタルこま치의ニーズを把握・分析し、活躍できる環境を地域関係者とともに整えることに取り組みます。併せて、首都圏などで活躍するデジタルこまちと市内女性の交流機会やPR活動を通じ、市外からの移住・定住（U・J・ターン）につなげます。

●問合せ／企画政策課
☎43-1112

特別児童扶養手当について

3 すべての人に
健康と福祉を

特別児童扶養手当をご存じですか？身体または精神（知的を含む）に障がいのある20歳未満の児童を養育している父母などを対象に支給される手当です。身体障害者手帳や療育手帳をお持ちでなくても、同程度の障がいがあると秋田県から認定されると、請求した月の翌月から支給されます。

●支給額／

- 1級（重度）月額58,450円
- 2級（中度）月額38,930円

●申請手続き／

①かかりつけの医療機関に、障がいの程度が該当することを確認する。

②特別児童扶養手当用の診断書に証明してもらう。（用紙はこども家庭センターや医療機関にあります）

③必要書類（※）をそろえてこども家庭センターに提出する。

※認定請求書、振込先口座申出書、戸籍謄本、住民票謄本、診断書

●所得制限あり／申請者、配偶者、同居（世帯が別でも対象）の扶養義務者の所得が制限内であること。

●問合せ／こども家庭センター
☎43-2280

ジェネリック医薬品（後発医薬品）に関する差額通知について

3 すべての人に
健康と福祉を

国民健康保険に加入している方で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額を500円以上削減できると見込まれる方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を8月中旬にお送りしました。

※次回2月送付予定

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、最初に作られた薬（新薬・先発医薬品）の特許が切れてから作られ、新薬と効き目や安全性などが同等と認められた安価な薬です。

ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、主治医や薬剤師に十分にご相談ください。

●問合せ／国保市民課
☎43-33316

令和7年8月の大雨災害による耕作不能地の固定資産税税額更正（税の減額）について

11 住み続けられる
まちづくりを

令和7年8月の大雨災害で被害を受けた、上松木内および松木内地区の農地（田畑）などで、次のすべての要件に該当する土地について、令和8年度固定資産税の「税額更正」（固定資産税の減額）を実施します。

●要件／

- ①令和7年8月の大雨で「被害を受けた田畑などの農地である（休耕地を含む）」
- ②令和8年度に「作付けできなかった」または「作付けしていない」
- ③今後も「田畑などとして利用しない」
- ④「市の農地復旧支援を受けない」または「公共災害復旧事業の対象地ではない」

●申請方法／

要件／①から④のすべてに該当する農地について、課税内容変更申出書に「現況地目変更」を希望する農地所在地、申出事項に「令和7年8月大雨災害による現況地目変更」などを記載し、税務課、各市民センターまたは各出張所へ提出する。

●申請期限／10月30日（金）まで

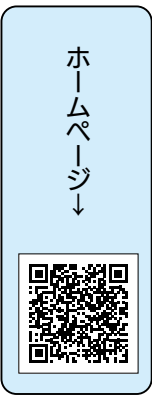
期限までに「課税内容変更申出書」を提出してください。

●税額更正の判定など／提出された「課税内容変更申出書」をもとに現地調査などを実施したうえで、現況地目変更（田畑などから原野などに変更）、税額更正の可否を決定し、減額となる方には更正決定通知書などでお知らせします。

※「課税内容変更申出書」は税務課、各市民センターおよび各出張所にあります。市ホームページからダウンロードすることもできます。

●ご不明な点がありましたら、税務課固定資産税係までご連絡ください。

●問合せ／税務課
☎43-1109



敬老祝金を贈呈します

3 すべての人に
健康と福祉を

市では満80歳の方に敬老祝金を贈呈しています。9月15日（老人の日）以降、対象者にお届けします。

なお、贈呈は、地域の民生委員に協力をお願いしています。

今年度の祝金対象者は、昭和20年9月16日～昭和21年9月15日生まれ（80歳）の方で、祝金額は5000円です。

※9月15日現在、仙北市に引き続き3年以上住所を有し居住している方への贈呈となります。

●問合せ／福祉政策課 長寿いきがい係
☎43-22801

令和9年度地域で学べー農業技術研修生を募集

大仙市農業振興情報センターでは、新たに農業を始めたい方を対象とした「地域で学べー農業技術研修」の研修生を募集しています。

研修期間

1年間(令和9年4月～令和10年3月) 研修内容によって2年間とすることも可能。

応募資格

- ①新規就農をこころざす方
- ②就農時の年齢が50歳未満の方
- ※就農時50歳以上の場合はご相談ください。
- ③研修終了後、仙北市内で農業を営む方
- 募集期限／12月25日(金)
- 研修場所／東部新規就農者研修施設(大仙市太田町横沢)

●その他／要件を満たす方は、国の就農準備資金(165万円/年・最長2年間)を受給することが出来ます。

就農準備資金の受給要件を満たさない場合は、県・市の研修奨励金として月額75,000円(予定)が研修期間中に支給されます。

詳細については、次の問い合わせ先までお問い合わせください。

問合せ／農業振興課

☎43-22006
大仙市農業振興情報センター
☎0187-86-9111

令和9年度秋田アグリフロンティア育成研修生募集

秋田県で農業研修生を募集します。

新たに農業を開始する方などを対象に、実習や講座を通じて営農に必要な知識や技術を習得する研修生を募集します。

研修先と研修専攻

- 県農業試験場(作物専攻、野菜専攻、花き専攻)
- 県果樹試験場(果樹専攻)
- 県畜産試験場(畜産専攻)
- 先進農家(先進農家専攻)
- 研修期間／令和9年4月～令和11年3月

応募資格

- ①新たに農業を開始する方などで自立する意欲が高いこと
- ②研修終了後に仙北市内で就農すること
- ③就農予定時の年齢が原則50歳未満であること

応募締切

10月5日(月)

応募方法

農業振興課までお問い合わせください。

問合せ／農業振興課

☎43-22006

角館のお祭り期間中の交通規制に伴う駐車許可証の発行について

9月7日～9日に開催される角館のお祭り期間中は、角館町内の一部が全車両通行止めとなる交通規制区域があります。規制区域内に住居や勤務先がある方は、武家屋敷通り臨時駐車場および市役所角館庁舎第2駐車場の駐車許可証を発行します。ご希望の方は、次のとおり申請してください。

- 受付場所／観光課(角館庁舎2階)、仙北市観光情報センター(角館駅前蔵)

受付時間

9時～17時

※「角館駅前蔵」は、土・日曜日も対応可能。

●その他／車両ナンバーを控えてきてください。

※(例)秋田〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

問合せ／観光課

☎43-3352
仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
☎54-2700

角館祭りのやま行事

佐竹北家上覧とおやま囃子コンクールを開催します

18台の曳山は、囃子と手踊り、そして人形など装飾が毎年変わる出来映えを、佐竹北家当主へ披露します(上覧)。武家屋敷が建ち並び通りの北側にある旧石黒(恵)家を会場に行われる上覧の際に、賑やかなお囃子と艶やかな手踊りの技術向上を目的とした、おやま囃子コンクールも同会場で開催します。コンクールは各方面の有識者で構成された審査員が採点し、最も優れた団体には秋田県知事賞が授与されます。

日時

9月8日(火)10時～17時30分

場所

旧石黒(恵)家

(仙北市角館町表町1-1)

表彰式

9月9日(水)12時より

立町ボケットパーク実行委員会本部前にて



問合せ／文化財課

☎43-3384

夏いちご事業現地見学会の開催見送りについて

先の広報せんぽく7月号にて、夏いちご事業現地見学会の開催についてお知らせをし、見学会の実施に向けて準備を進めていましたが、現在の夏いちごの生育状況から、圃場の衛生管理を優先する必要性が生じており、今年度につきましては、従来の一般公開型の開催を見送ることとしました。なお、夏いちご事業について詳しくお知りになりたい方につきましては、個別に対応させていただきますのでお問い合わせください。

問合せ／農業振興課

☎43-22006
平日8時30分～17時15分
株式会社ストロベリーファーム
☎42-80062
平日8時30分～15時

ホームページ



公募型プロポーザルによる市有地の売却について

市有財産(旧寿楽荘跡地)について有効活用すべく、市の産業振興、雇用機会の創出、社会福祉の増進、芸術文化の振興など地域の活性化につながる提案を民間業者などから募集し、公募型プロポーザルにより売却します。

●土地／角館町菅沢21番地14(旧寿楽荘跡地)登記面積 372.4㎡

●最低入札価格／229.2万4千円(非課税)

応募申込みの提出期間および提出先

9月1日(火)～9月17日(木)まで

8時30分～17時

※土・日曜日、祝日は除きます。

管財課管財係(角館上野庁舎)

※詳細についてはホームページをご覧ください。管財課管財係までお問い合わせください。

問合せ／管財課

☎43-11114

令和8年度仙北市文化祭の日程をお知らせします

市民の口ごころの芸術文化活動や公民館講座・自主講座などの学習成果を披露する「仙北市文化祭」を開催します。地域の方々が取り組まれた個性あふれる力作をぜひ鑑賞ください。

各地区の詳細については、広報10月号でご案内します。

角館地区

期日：10月10日(土)、11日(日)

場所：角館交流センター

担当：角館公民館 ☎54-1110

田沢湖地区

期日：10月30日(金)、31日(土)

場所：仙北市民会館

担当：田沢湖公民館 ☎43-1061

西木地区

期日：11月3日(火・祝)

場所：西木総合開発センター

担当：中央公民館 ☎43-3535

【出展作品募集】

各地区の文化祭実行委員会では、個人・グループを問わず出展作品を募集しています。

ご希望の方は各地区の公民館までお問い合わせください。

問合せ／各地区担当公民館

令和10年4月開校予定 神代・西明寺・松木内小学校の統合による新しい小学校の「校名案」の募集結果

7月1日から8月17日まで募集を行った結果、児童・生徒、卒業生および地域住民など265人から177校名案の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

今後、統合準備委員会にて選定作業を進め、教育委員会会議の審議を経て、市議会の議決をもって正式決定となります。

問合せ／教育委員会 学校統合推進室

☎43-3381

学校統合の準備状況はこちら



9月のマイナンバーカードの時間外交付日(要予約)は 16日・30日 詳細はこちら



仙北市公式 LINE 追加はこちらから

第39回生保内節全国大会開催のお知らせ

- 田沢湖生保内で生まれ、歌い継がれてきた生保内節。今年も出場者たちの美しい唄声をお楽しみください。
- 日程／9月26日(土) 8時30分開会
 - 一般の部予選・決勝
 - 年少者の部 決勝
 - 場所／仙北市民会館《入場無料》
 - 出場予定者数／一般の部91人、年少者の部13人
 - ゲスト／第38回大会優勝者 大野源四郎
 - 第22回大会優勝者 浅野絵里子
 - 一般財団法人日本郷土民謡協会生保内支部
 - 角館混声合唱団
 - 問合せ／生保内節全国大会実行委員会事務局(仙北市民会館内)
- ☎43-3143



市民公開講座『ピア〜まちをつなぐもの〜』上映会を開催します

自分らしい生き方・看取りについて考え、在宅医療や人生会議の知識・理解を深められるよう、命と希望の作品を上映します。

人生の最期まで、自分らしく暮らし続けるために大切なことは何でしょうか。『ピア〜まちをつなぐもの〜』は、在宅医療や介護、そして地域で支え合う人々の姿を通して、「生きる」と「看取り」、そして人と人とのつながりを温かく描いた作品です。介護や医療に関わる方はもちろん、ご家族のことや将来の暮らしについて考えたい方など、どなたでも参加いただけます。上映会を通して、自分らしく生きることや、大切な人との時間、地域で支え合うことについて、一緒に考えてみませんか。当日、VRを使って、認知症のある方の見え方や感じ方を疑似体験できる体験会も開催します。ぜひ皆さんでお申し込みください。

- 日時／10月11日(日) 12時45分〜受付開始、13時30分〜上映会(上映時間99分予定)
 - 場所／あきた芸術村 温泉ゆぽぽ 1階 紫苑
 - 定員／100人
 - 申込方法／電話または各市民センター・出張所に設置してある申込書を記入の上、FAXにて包括支援センターへお申し込みください。
 - 申込期限／10月5日(月)
 - ※VR体験会のみ参加は申込不要です。
 - ※上映会前後に包和花カフェ(オレンジカフェ、オレンジガーデンプロジェクト等)写真展示も行います。こちららもぜひご覧ください。
 - 問合せ／包括支援センター
- ☎43-2283
FAX 54-1117



令和8年度仙北市民会館自主事業 航空自衛隊 北部航空音楽隊コンサート開催について

- 恒例の自衛隊音楽隊のコンサート今年も開催します。
- 日時／10月4日(日) 14時開演(13時30分開場)
 - 場所／仙北市民会館大ホール
 - 入場料／入場無料ですが整理券が必要です(主席自由席です)。
 - 整理券の配布／9月15日(火)から田沢湖図書館および田沢湖、角館、西木の各市民センターで1人4枚まで配布しています。
 - ※それぞれ業務時間のみ。
 - ※主催者の判断でやむを得ず公演が中止になる場合もありますので、その際は市のホームページなどお知らせします。
 - 問合せ／仙北市民会館
- ☎43-3143



企画展「第4回はんぽの会日本画展」開催

- 展示をより深く楽しめるギャラリー・ワークと、日本画の美しさに触れるワークショップを開催！皆さまのご来館を心よりお待ちしております。
- 【ギャラリー・ワーク】「匠の言葉で日本画の世界を巡る」日本芸術院会員・院展同人の伊藤彰耳(いとうほうじ)先生より、作品の魅力や見どころを直接解説いただきます。
 - 日時／10月1日(日) 10時〜
 - 場所／仙北市民会館町平福記念美術館
 - 参加費／一般500円、小中学生300円
 - ※仙北市民は無料
 - 対象／どなたでも自由にご参加いただけます。
 - 【ワークショップ】日本画体験「きらきら光る石の絵の具で描こう」日本画独特の「石絵の具」を使って、きらめく作品づくりに挑戦しませんか？道具は全て用意しますので、手ぶらでお越しください。
 - 日時／10月18日(日) 14時〜15時30分
 - 対象／小学生(先着15人・仙北市民以外も可)
 - 参加費／無料
 - 申込／平福記念美術館までお電話で氏名・学校名・学年・保護者連絡先をお伝えください。
 - ※保護者の見学も可能です。
 - 問合せ／平福記念美術館
- ☎54-3888



ワークショップ

市営住宅入居者募集

●募集住宅／

地区	住宅名	住所	規格	階数	月額家賃（所得額による）	駐車場
角館	菅沢住宅2-16(48年)	菅沢46-2	2LDK	3階建2階	15,100円から	なし
	菅沢住宅2-23(48年)	菅沢46-2	3DK	3階建3階	15,100円から	なし
	菅沢住宅2-24(48年)	菅沢46-2	2LDK	3階建3階	15,100円から	なし
	菅沢住宅2-28(48年)	菅沢46-2	2LDK	3階建2階	15,100円から	なし
	菅沢住宅2-29(48年)	菅沢46-2	3DK	3階建3階	15,100円から	なし
	菅沢住宅6-71(46年)	菅沢46-1	3DK	3階建3階	16,300円から	なし
	菅沢住宅6-84(46年)	菅沢46-1	3DK	3階建3階	16,300円から	なし
田沢湖	公園南団地1-4(41年)	生保内字武蔵野105-895	2LDK	3階建1階	20,900円から	あり
	公園南団地2-1(41年)	生保内字武蔵野105-895	2LDK	3階建2階	20,900円から	あり
	公園南団地3-3(41年)	生保内字武蔵野105-895	2LDK	3階建3階	20,900円から	あり
	公園南1号団地C棟(19年)	生保内字武蔵野105-1058	3LDK	2階建	23,700円から	あり
	武蔵野中央団地8-A-5(19年)	生保内字武蔵野102-1	1DK	1階建	12,200円から	あり
西木	ニュータウン塚野腰1-東(27年)	西荒井字塚野腰164-1	2LDK	2階建	17,700円	あり (使用料あり)
	松葉住宅 西201,202(22年)	松木内字松葉247-3	2LDK	2階建2階	35,000円	あり (使用料あり)

※月額家賃の3か月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります（抽選日から10日以内）。
※暖房器具は、湿気防止のため、屋外給排気式（FF式など）または電気ストーブを使用していただきます。
※申込は1世帯1戸限りです。

- 募集期間／
9月14日(月)～30日(水)

●入居資格／次の①～⑤までの条件にすべて当てはまること。

 - ①現に同居し、または同居しようとする親族があること
 - ②婚姻関係と同居の事情にある方その他婚姻の予約者を含む。
 - ③入居希望者の月額所得合計が15万8000円以下であること。ただし、小学校就学前の子どもがいる世帯は25万9000円以下であること。松葉住宅は所得制限なし。
 - ④現に住宅に困窮していることが明らかであること。
 - ⑤市税を滞納していない方であること。
 - ⑥暴力団員でないこと。

※単身入居の場合は条件がありませんのでお問い合わせください（昭和41年4月1日以前に生まれた方は申込可能など）。

※市外在住の方でも入居可能です。
※松葉住宅の家賃は定額です。
※入居申込み希望の方は事前に建設課管理係へご連絡ください。

●申込方法／申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出してください（当日必着）。

●提出先・申込書設置場所／建設課（角館庁舎）、田沢湖・西木市民センター
- 添付書類／
①入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できるもの各1通（学生は除く）
②入居希望者全員の令和8年度市県民税課税証明書各1通（所得・控除・年税額の記載のあるもの）
③入居希望者の世帯の住民票謄本1通（省略事項のないもの・婚姻予定者などは各1通）
④生活保護受給者は、生活保護受給証明書1通
⑤単身入居者は、戸籍謄本1通（単身であることが確認できるもの）
⑥その他特別な事由の書類
※いずれも市役所窓口で発行されます（手数料がかかります）。

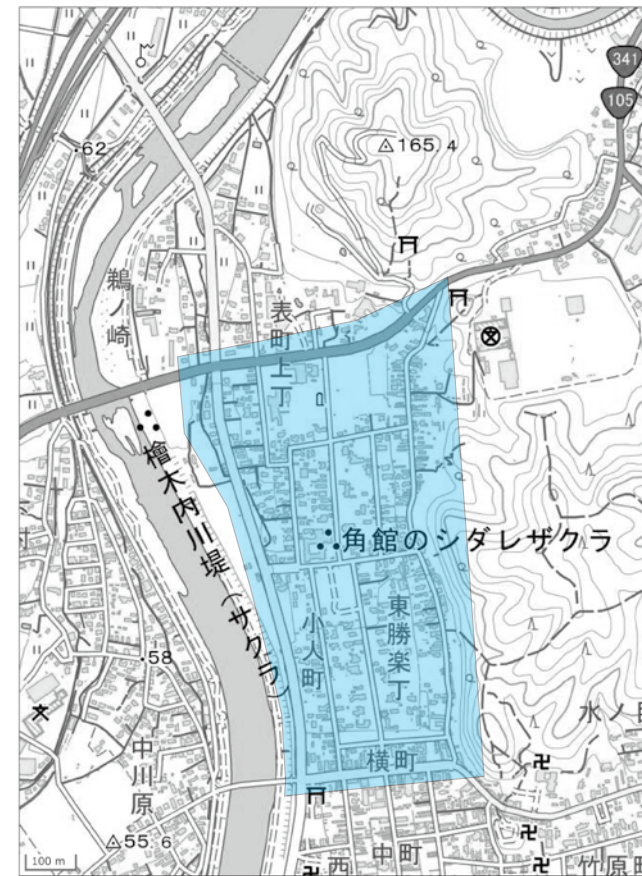
●選考方法／応募者多数の場合、書類審査のうえ、公開抽選（申込人によるくじ引き）を行います。

●抽選日時／10月9日(金)14時
●抽選場所／角館庁舎2階
●入居時期／10月20日(火)から入居可能です。

●問合せ／建設課管理係
☎43-2294
FAX 55-5511



地理院地図



市と消防署では、火災などの災害に備えて市内全域で消火栓の水出し点検を行います。

消火栓の状態によっては、水道水に濁りや空気が混ざることがあります。濁りなどを感じた場合には、水の蛇口から、混合水栓の場合は水の状態で1～2分出してからご使用ください。点検には細心の注意を払いますが、濁った水が続く場合は総合防災課へご連絡ください。

また、特に濁りが発生しやすい角館の左の地図青枠内周辺は、次の日程で点検を行います。

市民の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●点検期間／9月～10月
●角館地図青枠内範囲の点検日時／
10月9日(金)13時～16時
※予備日10月22日(水)
●問合せ／総合防災課
☎43-1115

消火栓の水出し点検を行います



水道の届出はお早めに

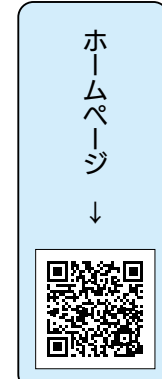
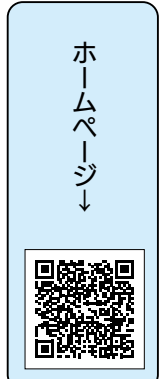
水道の使用を開始・中止したり、使用者の名義変更をしたりする際は水道使用異動届の提出が必要です。特に、水道の使用を開始する際は、直前の届出となると開始日時などのご希望に沿えないことがありますので、早めに異動届を提出してください。

現在、水道料金の改定により、毎年段階的に料金を変更しています。9月から経過措置3年目となり、同水量でも料金が異なりますので、あらかじめご了承ください。

水道料金に関する問い合わせは、水道お客様センターまでお願いします。
※これまでの経緯や水道料金早見表は市のホームページに掲載しています。

●問合せ／水道お客様センター
☎43-2282

水道料金が変わります

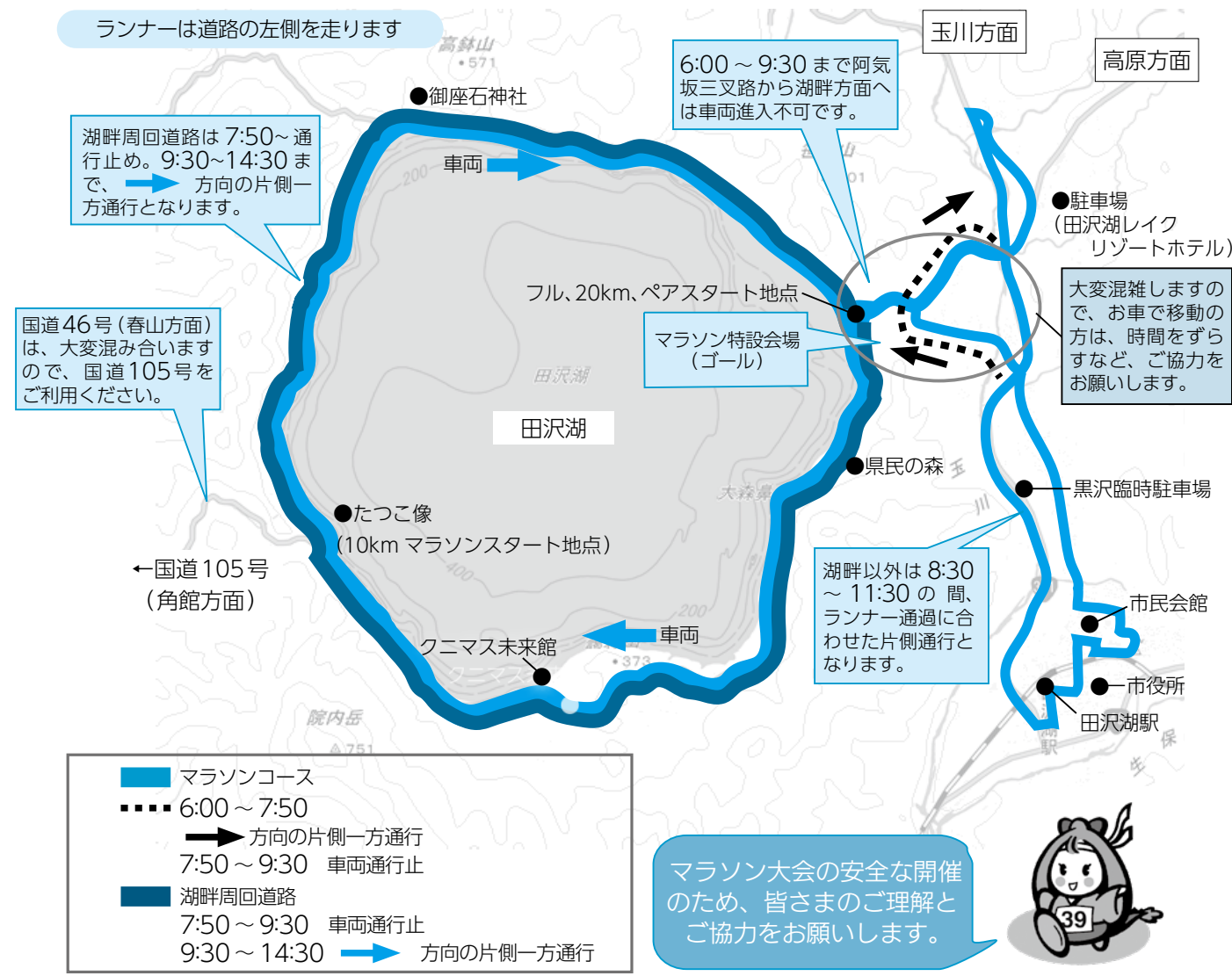


※市のホームページからオンライン申請もできます。
●問合せ／水道お客様センター
☎43-2282

9/20
日 SUN

第39回
田沢湖マラソン
交通規制のお知らせ

第39回田沢湖マラソンが9月20日(日)に開催されます。
当日はランナーへ熱い声援をお願いします。
また、当日は下の図のとおり交通規制が実施されます。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



- 無料シャトルバス**
- 【会場行き】
- ▶乳頭温泉発(6:10)、高原温泉発(6:30)
 - ▶田沢湖駅発(6:15、6:20、6:30、6:55、7:00、7:30)
 - ▶黒沢臨時駐車場(5:40～7:40)、田沢湖レイクリゾート駐車場発(6:00～7:40)
- 【お帰り】
- ▶田沢湖駅、黒沢臨時駐車場、田沢湖レイクリゾート駐車場行き
 - ▶田沢湖畔公園入口バス停発(10:00～16:00 随時運行)



田沢湖マラソン
情報はこちら

9月1日から
小型充電式電池の
拠点回収を始めます

1日1回5個まで

市では、9月1日から、リチウムイオン電池などの小型充電式電池の拠点回収を始めます。小型充電式電池は、誤ってごみに混ざると、収集車や処理施設で発煙・発火事故の原因となるおそれがあります。安全な回収・処分と資源リサイクル推進のため、対象となる電池は仙北市内の回収拠点(3か所)へお持ちください。

回収場所(3か所)

- ▶田沢湖庁舎 田沢湖市民センター
- ▶西木庁舎 西木市民センター
- ▶角館庁舎 生活環境課

回収日時

9月1日より
開庁時間内
(8時45分～17時まで)
※土・日曜日、祝日 除く

✓ **回収できるもの**

◎家庭で使われた
小型充電式電池など

- ・ニカド電池
- ・リチウムイオン電池
- ・ニッケル水素電池
- ・密閉式鉛蓄電池
- ・電池分離が困難な小型機器など

※大きさ 15 × 20cm 以内
※事業で使用したものは回収できません。

◎ニカド電池

◎ニッケル水素電池

◎密閉式鉛蓄電池(小型)

◎リチウムイオン電池

◎電池分離が困難な小型機器

スマートフォン、小型PC、モバイルバッテリー、電子たばこ、シェーバー、ハンディファンなど

※注意※ **【膨らんだ電池などは角館庁舎へ】**

※持ち込みの際は市職員へ直接手渡ししてください。

持ち込み前に確認すること

安全に回収するため、持ち込み時に次の確認を行います。

- ☐ 本人確認 (運転免許証 or マイナンバーカード)
- ☐ 家庭で使われたものかの確認
- ☐ 大きさが 15 × 20cm 以内かの確認
- ☐ 最終充電日のお聞き取り(参考まで)

持ち込み先の違い

▶田沢湖庁舎・西木庁舎
通常の状態の小型充電式電池・小型機器を回収します。
メーカー名が不明でも、見た目に危険がないものは受け入れます。

▶角館庁舎 生活環境課
通常の状態の小型充電式電池・小型機器に加え、破損したリチウムイオン電池、ふくらみや変形のある機器、ラミネート型の電池も受け入れます。

持ち込む前の注意

- ✓ 電池の端子部分は必ずビニールテープなどで絶縁してください
- ✓ めれた状態で持ち込まないでください
- ✓ 強い衝撃を与えないよう袋や箱に入れてお持ちください
- ✓ 破損・変形・ふくらみのある電池は、他の電池と分けてください

✓ **小型家電の出し方も変わります**

現在、小型家電回収は市内4か所で実施しています。

①田沢湖庁舎 ②角館庁舎 ③西木庁舎
④よねや角館店【小型家電回収ボックス】

【小型家電回収ボックスに
入れられるもの】

例) バッテリーを取り外せる
内蔵されていない機器

懐中電灯 デジタルカメラ ヘアドライヤー

9月1日以降バッテリーが取り外せない機器は、
小型充電式電池の拠点回収・田沢湖庁舎、西木庁舎の
各市民センター窓口または角館庁舎(生活環境課)へ
お持ちください。

【小型充電式電池の拠点回収へ
持ち込むもの】

例) バッテリーが取り外せない
一体となった機器

スマートフォン タブレットPC など 電気カミソリ 電気バリカン 電動歯ブラシ ゲーム機

※無理に分解したり、電池を取り外したりしないでください。

種類	出し方
リチウムイオン電池を含む小型充電式電池など	田沢湖庁舎・西木庁舎・角館庁舎生活環境課(小型充電式電池の拠点回収)へ持ち込み
バッテリーが取り外せない小型家電など	※ふくらみや変形のある機器:角館庁舎のみ
バッテリーが内蔵されていない小型家電	小型家電回収ボックスへ
乾電池およびボタン電池類	不燃ごみの日に、緑色の「もえないゴミ」袋で集積所へ

問合せ/生活環境課 ☎ 43-3308

市民と一緒に これからの仙北市を考える ～タウンミーティングを開催しました～

8月1日(土)、田沢湖会場と角館会場の2か所でタウンミーティングを開催しました。今回は説明会方式ではなく、市民の皆さまと市が同じテーブルを囲み、グループに分かれて課題や解決策を話し合う「グループワーク」形式で行いました。両会場とも、幅広い世代の皆さまから熱心なご意見をいただき、未来の仙北市を共に考える貴重な機会となりました。今回いただいたご意見を施策検討に活かし、今後も市民の皆さまと対話を重ねながらより良いまちづくりを進めていきます。

※8月8日に西木会場での開催も予定しておりましたが、参加人数が少なく、グループワークが成り立たないことから中止とし、西木会場を希望された方には別会場に参加していただきました。



◆田沢湖会場

日時：8月1日(土)9時30分～11時30分
会場：田沢湖総合開発センター

田沢湖会場では、「地域の足・公共交通」と「仙北市のファンづくり・移住」の2つのテーマで話し合いました。「4年後・8年後」ではなく「今すぐ取り組んでほしいこと」として切実な意見が多く寄せられました。



地域の足・公共交通

「地区によって交通サービスや利用者負担に差がある」「交通費が高い」「ドライバー不足が深刻」「介護タクシーが不足している」「外国語対応窓口がない」といった課題があげられました。また、田沢湖と角館の病院間の移動手段の確保や、運行方法・車両の見直し、公共交通にかかるコストを踏まえた運営の必要性などについて意見が交わされました。

解決策のアイデアとして、病院間移動の実施や介護タクシー実施への支援、地域に合った運行エリアの見直し、ふるさと納税の活用など、将来を見据えた提案が寄せられました。

市の考え方

- ・田沢湖角館の病院間の送迎は実施する(手法、車両、運行時間は今後検討)。
- ・交通空白地帯においては、市役所OBが立ち上げた「田沢地区のおたのしみバス」のような、地域住民が主体となる公共交通の流れも広げていきたい。
- ・企業誘致は地元企業との格差に配慮し、仙北市にとって良い企業を選んで進めたい。
- ・外国語対応についても検討していく。

仙北市のファンづくり・移住

「まずは市民が安心して暮らせる環境づくりが第一」との声が多くあがり、そんな子育てや医療、介護など暮らしに必要なインフラを維持し、市民が住み続けたいと思える地域づくりが、移住や定住の促進につながるという考えが共有されました。その上で、移住希望者とUターン希望者では支援の方向性を分けるべきとの提案もありました。



市の考え方

- ・市民が誇れないふるさとにはお客さんも移住者も来ないと思う。
- ・私たち自身が豊かな暮らしをしていることに気づけていない面もある。
- ・地域の皆さまと一緒に地域の魅力を再認識し、発信していくことが大切だと感じた。

◆角館会場

日時：8月1日(土)13時30分～15時30分
会場：角館庁舎

角館会場では、「地域の足・公共交通」「空き家のこまりごと」「仙北市のファンづくり・移住」の3つのテーマで話し合いました。高校生の参加もあり、将来を見据えた前向きな提案が数多く生まれました。

地域の足・公共交通

デマンド交通については、「停留所が近くなり利用しやすくなった」「以前より便利になった」と評価する声が多く聞かれました。一方で、学生は家族の送迎が中心で公共交通を利用する機会が少ないことや、地域によらず公平な公共交通サービスを提供してほしいという意見もありました。加えて、公共交通を維持するためには利用促進が必要であり、利用者へのインセンティブや、企業・医療機関による送迎など、地域全体で支える仕組みについても意見交換が行われました。

空き家のこまりごと

高齢化や人口減少に伴う空き家の増加や、所有者との連絡が取れないこと、倒壊による周辺への影響などが課題としてあげられました。解決策として、家族間で早めに話し合うことの重要性や、解体補助制度の周知、公共施設や空き家を活用した住宅・移住促進など、多様な活用方法について意見が出されました。

仙北市のファンづくり・移住

「働く場所や産業を増やすことが移住促進につながる」「地方ならではの豊かな自然や低コストで挑戦できる環境を活かすべき」といった意見が出されました。また、廃校などの遊休施設を活用したスタートアップ拠点や交流施設を整備し、新たな産業や雇用を創出することで、定住促進につなげていくという提案もありました。



市の考え方

- ・デマンド交通は維持していきたい。
- ・路線バスは、運転手の確保や乗車人数の減少により、今後も減少が見込まれる。市単独での維持は難しく、地域の皆さまと共に交通を支えていきたい。



市の考え方

- ・今年度から解体補助の上限額を20万円から最大100万円にあげ、全体予算も3,000万円に拡充した(今年度の予算はほぼ上限に達しました)。
- ・多くは相続問題で手つかずの状態。商業建築の空き店舗も増えている。
- ・まずはご家族での話し合いが大事。
- ・現状把握を進め、移住希望者への情報提供に取り組む。

市の考え方

- ・稼ぐことは非常に重要。ただ、市が掲げる幸福度はイコール収入だけではなくさまざまな豊かさを楽しむことができるこのまちの環境が幸福度につながっている。
- ・『仙北市で暮らす幸せ』、そして『仙北市でなければ』という企業と一緒に取り組んでいきたいと考えている。



問合せ/まちづくり課 ☎ 43-3315

桧木内川河川敷 クリーンアップ活動

8月8日、角館漁業協同組合の若手組合員によるルアーフィッシングクラブ「P.M.C KAKUNODATE」（青柳利之会長）が、古城橋から横町橋にかけて、桧木内川河川敷のクリーンアップ活動を行いました。

青柳会長は、「近年、頻繁な熊の出没により、草刈りなど河川環境の管理も進んでいるが、大雨の影響により河川にゴミが散乱していた。鮎釣りも本格的に始まり、我々地元アングラーだけではなく、釣り人をはじめ、地域で自然を大事にすることが重要で、クラブとしてもその一躍を担えればと思っています。」と話しました。



特集
Vol.2

仙北市病院事業インタビュー！ ～信頼される病院を目指して～

この特集では、仙北市病院事業スタッフへのインタビューを通じて、仕事の魅力・やりがいなどを多角的な視点から掘り下げていきます！

あなたの仕事はどんなことを行いますか？

角館総合病院の急性期病棟において、手術後や症状が急変した患者様の緊密な状態観察と、迅速な医療処置を行っています。さまざまな医療処置における管理、医師の診療補助、そして回復に向けた早期離床や病態に合わせたサポートが主な業務です。病状の変化が激しい現場だからこそ、的確な判断力と専門知識を持ち、安全で質の高い看護の提供に努めています。

この仕事に就こうと思ったきっかけを教えてください！

「将来は人の命を助ける仕事に就きたい」という強い思いを抱いていたことが、看護師を目指した原点です。医療の最前線で患者さまの命に直接関わり、回復を一番近くで支えられる看護職に魅力を感じたため、看護師という職業を選びました。

仕事における「やりがい」は何ですか？

生まれ育った地元で、地域の皆さまの健康と命を守る業務に携わることができることに強いやりがいを感じています。角館高校野球部で培った体力と粘り強さを活かし、日々の業務に全力で向き合っています。病気などで苦しんでいた患者さまが不安なく笑顔で元気に退院していく姿を見ることが一番の喜びです。

市民の皆さまへメッセージをお願いします！

現在も生保内に在住し、地域の皆さまと同じ目線で日々の生活や健康をサポートしています。体調について少しでも不安なことや気になることがあれば、どうぞお気軽に市立病院を頼ってください。

仙北市で暮らしている地域の皆さまが、これからも住み慣れたこの地域で安心して笑顔で暮らし続けられるよう、看護の現場から全力で寄り添います！



市立角館総合病院 看護部
ちばらんまる
千葉 蘭丸 さん



日々スキルアップに努めています！

秋田県消防協会 大仙仙北美郷支部消防訓練大会

7月18日、「大曲の花火」公園（大仙市）を会場に、秋田県消防協会大仙仙北美郷支部消防訓練大会が開催されました。

大仙市・仙北市・美郷町の各大会で勝ち上がった上位分団が出場し、日頃の訓練の成果を発揮しました。大会では、小型ポンプ操法の部が行われ、指揮者の号令のもと、消防団員が迅速かつ正確な動作でホースを延長し、放水するまでの一連の動作を競いました。



小型ポンプ操法の部で3位に輝いた第8分団1班

仙北市からは、小型ポンプ操法の部に第4分団2班・3班、第8分団1班が出場。選手たちは、これまで積み重ねてきた訓練の成果を発揮し、息の合った操法を披露しました。

▶仙北市の結果は次のとおりです。

小型ポンプ操法の部 ※（ ）は地区名

第3位 第8分団1班（白岩）

第4位 第4分団3班（神代）

第5位 第4分団2班（神代）

小型ポンプ操法の部 個人賞（敬称略）

1番員 高橋 修造（第4分団2班）

訂正とお詫び

8月号の記事（32ページ 未来に残そう 磨き上げた技術で、地域の安全を守る～仙北市消防訓練大会～）の中で表記に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

【誤】第8分団1班（中川地区）

【正】第8分団1班（白岩地区）

鈴木颯太さん 第15回倉敷国際少年野球大会に出場

7月28日、生保内中学校3年の鈴木颯太さんが、第15回倉敷国際少年野球大会に東日本選抜チームの一員として出場することを報告するため、市役所を訪れ、市長を表敬訪問しました。

鈴木さんは中学硬式野球チーム「大仙ヤング」に所属し、キャプテンとしてチームをけん引しています。東日本選抜チームには大仙ヤングから鈴木さんを含む4人が加わり、8月14日から16日にかけて岡山県倉敷市で開催された第15回倉敷国際少年野球大会に出場しました。

鈴木さんは「素直に選ばれてうれしかったです。この舞台に感謝して、一戦一戦を大事に戦ってみたいです。」と大会への抱負を語りました。

大仙ヤングの伊藤隆裕監督は、「颯太の武器は安定感のある守備で、普段はおとなしいですが、野球に向き合う姿勢はとても熱い選手です。」と期待を寄せています。

市長は、国際大会という大舞台でも仲間と力を合わせて思い切りプレーし、貴重な経験を積んでほしいと激励するとともに、仙北市民みんなで応援しているとエールを送りました。

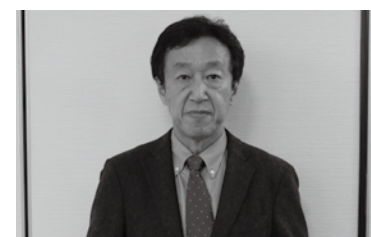


行政相談委員に鶴田和則 さん

田沢湖地区の行政相談委員として、令和8年7月15日付けで鶴田和則さんが新たに委嘱されました。

行政相談は、どなたでも無料で相談できますので、お気軽にご利用ください。

※行政相談委員の連絡先はP 34の「行政に関する相談ごとは行政相談委員に」をご覧ください。



「地域みらい留学」で全国から仙北市へ！

～今年の春、京都から角館高校に新たな仲間がやってきました～

仙北市と角館高校では、全国の教育に関心のある中学生が、地域の魅力を活かした魅力的な高校へ進学できる「地域みらい留学」の取り組みを推進しています。

今年4月、この制度を活用して京都府から中村勇楽（なかむらゆうま）さんが角館高校に入学しました。親元を離れ、仙北市で新しい一歩を踏み出した生徒のリアルな声と、地域の魅力を全国に伝える活動の様子をご紹介します。

●京都から角館高校！1年生インタビュー

【Q 角館高校を選んだ理由は？】

K-POP が大好きで「韓国語を学びたい!」という思いがあったからです。また、自立に向けて「一人暮らしをしてみたい」と考えていたことも決め手になりました。

【Q 地元を離れて遠くの高校へ進学。不安はありませんでしたか？】

仙北市の手厚いサポートがあったおかげで、不安なく挑戦を決めることができました。

【Q 実際の暮らしはいかがですか？】

学校から自転車で7分ほどのシェアハウスで生活しています。最初は生活リズムを作るのが難しく、ホームシックになる暇がないほど忙しい毎日でした。でも、近くにスーパーがあって自転車やネット環境も整っているので、生活で特に不便を感じることはありません。

【Q 仙北市に来て自分自身の「変化や成長」は？】

親がいない分、自分から行動しないと何事も前に進みません。「自発的に行動する力」が身についたと実感しています。

【Q 地域みらい留学を目指す後輩たちへメッセージ】

新しい環境や家族と離れることに不安はあると思いますが、高校生活のたった3年間を家族から離れて過ごすことは、すごく貴重な経験になります。ここで得る経験は「一生の財産」になります!ぜひ角館高校に来て、全力で楽しみましょう!

●高校進学フェスでも大活躍!

6月には東京で開催された「地域みらい留学 高校進学フェス」に角館高校が出展。

今回入学した留学生本人もブース対応に協力してくれました。自身の体験談や仙北市での生活の魅力を、進学を検討している全国の中学生や保護者へ直接アピールし、来年度の新たな留学生の呼び込みに向けて、頼もしい先輩として積極的にPR活動を行ってくれました。



●問合せ / まちづくり課 ☎0187-43-3315



【市民の皆さまへお願い】

留学生を受け入れてくださる「下宿・受入家庭」を募集しています!

全国から仙北市を目指してやってくる留学生たちが、安心して生活・学習できる環境を確保するため、留学生を受け入れてくださる「下宿・シェアハウス物件」や「受入家庭」を探しています。

「空き家や空き部屋を有効活用したい」「地域の未来を担う高校生を温かく応援したい」「食事の提供や生活サポートで協力できる」といった思いをお持ちの方は、ぜひ一度お問い合わせ・ご相談ください。地域全体で全国の若者を育て、見守る温かい環境づくりにご協力をお願いします。

【地域みらい留学とは】

地域みらい留学は、日本各地にある魅力的な190の公立高校の中から、住んでいる都道府県の枠を超えて、自分の興味関心にあった高校を選択し、高校3年間をその地域で過ごす国内進学プログラムです。

詳細はこちら➡



善意ありがとうございます

一般財団法人 角館感恩講

「こども食堂（食彩 舞桜）」へ支援物品を寄贈

7月16日、一般財団法人角館感恩講から、子どもの孤独の解消や居場所づくりに取り組む「こども食堂（舞桜）」へ、食品や衛生用品などが寄贈されました。

舞桜では、毎月1回程度「こども食堂」を開催しているほか、開催日に限らず、子どもたちがいつでも立ち寄ることのできる居場所となるよう、日頃から受け入れを行っています。

今回の寄贈は、こうした活動への支援として行われたもので、令和6年度から継続して実施されています。食品や衛生用品などは、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに役立てられます。



上桧木内料理研究会

紙風船館調理室へ調理器具一式を寄贈

8月3日、上桧木内料理研究会代表の浅利けい子さんから、紙風船館調理室の利用促進を図るため、調理器具一式をご寄附いただきました。

今回の寄附は、地域で料理や食を通じた活動に取り組む上桧木内料理研究会から、地域の施設をより多くの方に活用してもらいたいとの思いから寄せられたものです。

市では、寄附いただいた調理器具を大切に活用し、地域の皆さんが集い、交流できる場として、紙風船館調理室の利用促進につなげていきます。



KDDI 株式会社

KDDI 株式会社から鳥獣害対策へ寄付金を贈呈

8月19日、KDDI 株式会社から仙北市へ寄付金が贈呈され、田沢湖庁舎で贈呈式が行われました。

今回の寄附は、KDDI が2008年度から取り組んでいる社員参加型の社会貢献活動「+αプロジェクト」によるものです。同プロジェクトでは、社員が行ったボランティアなどの社会貢献活動をポイント化し、ポイントに応じた金額をKDDI が慈善団体などへ寄付しています。

仙北市では、山林の餌不足などの影響により、ツキノワグマやイノシシなどによる農作物被害が増加しており、迅速かつ効果的な鳥獣害対策が求められています。

今回いただいた寄付金は、こうした地域課題の解決と、市民の皆さんが安心・安全に暮らせる生活環境の確保に向けた鳥獣害対策に活用されます。

贈呈式には、KDDI 東北総支社長の神野直俊さんと田口知明市長が出席し、神野さんから田口市長へ寄付金が手渡されました。



世代をつなぐ 白岩ささら

～県指定無形民俗文化財「白岩ささら」～

8月15日、雲巖寺で県指定無形民俗文化財「白岩ささら」が奉納されました。はじめに地域の子どもたちによる「こどもささら」が披露され、その後、白岩若者会による勇壮な舞が奉納されました。「ザッザカ」と呼ばれる道化役が木の板を擦り合わせ、「ささら」の音を響かせる中、3体の獅子が華麗に舞います。400年以上の歴史を持つといわれる白岩ささら。神仏への供養と五穀豊穡を願う伝統の舞が、お盆の白岩に受け継がれています。



白岩若者会によるささら



こどもささら



伝統と笑顔があふれる湖畔

～たざわ湖・龍神まつり～

7月25日、田沢湖畔で「たざわ湖・龍神まつり」が開催されました。

会場では、K-POP ダンスや古典落語、和太鼓演奏、郷土芸能など、多彩なステージイベントや龍走ちゃれんじが行われ、多くの来場者で賑わいました。夕方からは雨が降る場面もあり、「双龍の出会い」は辰子龍のみの演出となりましたが、湖面に舞う勇壮な姿が幻想的な雰囲気を生みだしていました。フィナーレの田沢湖花火・DJ 龍夜祭では、色鮮やかな花火が夏の夜空を彩り、訪れた人々は夏の田沢湖を満喫していました。



テレビから市の情報をお届け

～「仙北市テレビ回覧板」スタート～

7月31日、仙北市と秋田朝日放送（AAB）は、テレビのデータ放送を活用した「仙北市テレビ回覧板」の開始に伴う共同記者会見を仙北市役所角館庁舎で行いました。

「仙北市テレビ回覧板」は、AABのデータ放送を利用し、テレビ画面から市のお知らせやイベント、防災・災害に関する情報などを確認できるサービスです。8月1日から運用を開始しました。

記者会見では、AABの樋口敦史社長が、「テレビを通じて地域の情報を届けることで、スマートフォンやインターネットの利用が苦手な方にも情報を届けられるサービスとして、より多くの皆さんに活用してほしい」と期待を述べました。

田口市長は、広報紙やホームページ、SNS などに加え、テレビという新たな情報発信手段が加わることで、市からの情報をより多くの市民に届けられることができるとし、「市民の皆さんに必要な情報をしっかり届けていきたい」と話しました。

利用方法は、AAB（5チャンネル）を選局し、テレビのリモコンにある「dボタン」を押して「仙北市テレビ回覧板」を選択するだけ。市では、日頃のお知らせだけでなく、緊急時の情報発信などにも活用していく予定です。



祝

令和8年度

仙北市 二十歳の集い

8月15日、仙北市民会館で「仙北市二十歳の集い」が行われました。

当日は、151人が出席し、恩師などに見守られるなか、二十歳の節目を祝いました。

式典は、田口天太さんが司会を務め、鎌田宇朗さん、安藤愛凜さん、栗山駿太さん、安達優馬さんの4人が誓いのことばを述べ、これまで支えてくれた家族や友人、地域の皆さんへの感謝とともに、これからの人生に向けた決意や抱負を語りました。

式典の合間には、久しぶりに顔を合わせた友人たちと記念写真を撮ったり、近況を報告し合ったりする姿が見られ、会場は笑顔と再会を喜ぶ声に包まれていました。二十歳という人生の節目を迎えた参加者たちは、これまでの歩みを振り返りながら、それぞれの未来へ向けて新たな一歩を踏み出しました。

誓いのことば



左から鎌田さん、安藤さん、栗山さん、安達さん



世代をつなぐ 石神の郷土芸能

～市指定無形民俗文化財「石神番楽」と「生保内田植え踊り」～

8月14日、石神地区の掛樋神社で祭典が行われ、地域に受け継がれる市指定無形民俗文化財「石神番楽」と「生保内田植え踊り」が奉納されました。石神地区では、子どもたちも幼い頃から舞や踊り、太鼓を学び、郷土芸能を身近なものとして受け継いでいます。この夜は、地域を練り歩いたぼんでんが神社に到着すると、笛や太鼓の音、勇壮な掛け声が田園に響き渡りました。地域の人々が集うお盆の夜、古くから受け継がれてきた芸能と伝統が、今年も石神地区を彩りました。



受けつがれる生保内田植え踊り（左）と石神番楽（右）





第177号



講師 溝口真矢さん、土屋和久さん
佐藤成真さん、奈良悠生さん
奈良 萌さん、西山 怜さん
長村牙樹さん、須山聡也さん

7月13日、生保内中学校PTA校外指導部主催による田沢湖地区で生活する移住者から仙北市の良さを学ぶ会が開催されました。この企画は田沢湖地区に暮らす移住者の方々と地元中学生との交流を願い、移住者と鈴木徹校長が話し合いを重ねて実現しました。この日は8人の移住者を講師として招き、授業参観を兼ねて、約40人の保護者と全校生徒が魅力ある田沢湖地区での生活の話に熱心に聞き入りました。「地域の風景を守る」「何もないとどこに何かをつくる」「僕にとって青春が田沢湖」「生き方は多様」「20年後の仙北市は誰がつくるか」など講師の熱い思いに会場は圧倒されました。千葉煌我さんは「外に出て経験を積んだり、自分とは違う視点の話を聞いたりする経験を大切にしたい」と振り返りました。溝口さんからの「田沢湖はあもしろい未来が作れる特別な場所。5年後、10年後に何かを一緒にやろう」という呼びかけに生徒たちは目を輝かせていました。

移住者の方々から
仙北市の魅力を学ぶ会
(生保内中学校)



【令和8年度 体験先企業】
(株) 龍神巧業、(株) 藤井工務店、
農事組合法人 生保内南

7月28日、29日に小学校6年生を対象とした職場体験学習を行いました。1日目は市内の3つの企業・事業所で、もの作りや生産流通を学びました。イチゴの収穫を体験した佐藤優汰さん(松木内小)は「商品として出せるものと出せないものの見分けが難しかった」、土地の調査で使用するドローンを飛ばした藤村琉花さん(神代小)は「学校でもやったことがあったけれど、操縦が難しかった」と振り返りました。

ヤマメサクワマスプロジェクト
小学生による職場体験学習



【わくわくスタンプラリー田沢湖西木編】
予定の時期：10月3日～11月8日
予定の場所：生保内・神代地区
西明寺・松木内地区

8月4日に市総合情報センターで子どもサミットが開催され、市内10校から児童会・生徒会の代表が集まりました。今回は「仙北市わくわくスタンプラリー田沢湖西木編」について協議。前回の「角館編」での課題や改善点を振り返りながら、より魅力的なイベントにするため、対象者の広げ方や応募方法、効果的な宣伝アイデアなど、さまざまな視点から活発な意見交換が行われました。協議にはタブレット端末が活用され、各班がまとめたアイデアを全体でスミーズに共有。梁田いちほさん(西明寺小)は「初めて会った人たちとも、協力して意見を一つにまとめることができてうれしかった」、佐々木琉李哉さん(神代中)は「みんな意見交換をして、とてもいい話合いになった。自分もスタンプを集めて応募したい」と前向きに語り、充実した時間となったことをうかがわせました。子どもたちの柔軟な発想と熱意が詰まった、これからのスタンプラリーの展開にご期待ください。

第29回 わくわくサミット
Semboku city シニア未来会議



今回の交流学習は松木内中として最後の実施となりました。会場の山鳩館は、かつて上松木内中の校舎であったこともあり、地域の方々からは少子化や、それに伴う学校の変化を惜しむ声が聞かれました。

8月5日に多世代交流施設山鳩館において施設利用者や民生児童委員など多くの地域住民と松木内中学校の全校生徒による交流学習が行われました。今年は伝統の郷土料理である「ちまき作り」に挑戦。生徒数を上回る地域の皆さんが講師となり、笹の葉での包み方などを指導しました。生徒に交じって活動した教員も温かなアドバイスを受けるなど、会場は終始、和やかな雰囲気包まれ、2年齋藤和志さんは「紐の結び方や米の量の調整が難しかった」と振り返りました。

多世代交流体験学習
(松木内中学校)

夏を彩る華やかな吹奏楽の音色

～ノースアジア大明桜高校吹奏楽部 納涼コンサート～

8月18日、仙北市民会館を会場に、ノースアジア大明桜高校吹奏楽部による納涼コンサートが開催されました。同部は全国大会にも出場する強豪校で、仙北市を合宿地として約10年前から毎年訪れています。今年は7月に続き、2回目の合宿となりました。今回のコンサートは、合宿での練習の成果を市民の皆さんに聴いてもらおうと、同校と仙北市民会館が企画したものです。当日は音楽を楽しみに多くの市民が来場。翌週に控えた東北吹奏楽コンクールに向けて練習を重ねた演奏を披露し、会場を大いに盛り上げました。



(百寿) おめでとうございます

次の方々が100歳の誕生日を迎えられ、仙北市からお祝いが送られました。



黒澤善治さん
(角館町山谷川崎)
7月17日生まれ



阿部静枝さん
(角館町上野)
7月30日生まれ



加藤正雄さん
(田沢湖神代)
7月19日生まれ



羽根川カタさん
(田沢湖田沢)
7月20日生まれ



高橋サヨさん
(田沢湖卒田)
7月21日生まれ

「さくらっこ」は子育て支援拠点事業として、子育て親子の交流の場の提供、子育てなどに関する相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習などを実施しています。

子育てアドバイザーが常駐し、明るくゆっくりとした環境を準備してお待ちしていますので、どうぞお気軽においでください！

さくらっこのイベントは無料です！

はっぴいルーム

(お友だち作りや情報交換の場として開放)

9月の開放日 (毎週水・木・金曜日 10:00～15:00)

水曜日 2日・16日・30日

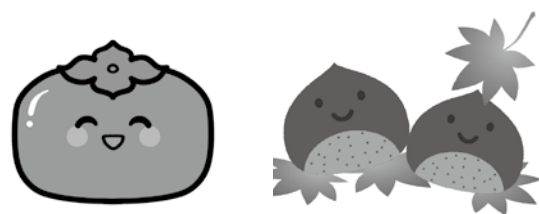
木曜日 3日・10日・17日・24日

金曜日 4日・11日・18日・25日

入園前のお子さんのいるママ、育児で悩んでいるママ、引っ越してきたばかりで知らないことばかり…と不安なママ。もちろん、パパやおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ一緒に遊びにきてくださいね。

※9日は角館祭典のためお休み

★お子さまのお誕生月に遊びに来てくれた方には、粗品をプレゼントします！



ママのリフレッシュ Day

予約制

11日 10:00～15:00

10時～15時の間の2時間、お子様をスタッフが託児していますので、ママのリフレッシュの時間にしてください。

詳細はお電話かLINEでお問い合わせください。

わくわく広場「足育」

24日 10:30～11:30

予約制

靴選び、ちゃんとできてるかな？お子さまの足に関するあれこれ大解剖！是非ご参加ください！

あつまれ！0歳児！！

「お昼寝フォト週間」

(0歳児以上のお子さんも参加可能です)

16日 10:00～12:00

お昼寝アート

季節の壁紙をバックにお子さんをねんねやお座りをさせて、写真をパチリ！その時の月齢でしか撮ることのできない1枚をぜひ撮りにきてください！！

★2L版を1枚プリントアウトしてプレゼントします。



問合せ

子育てサポート 「はっぴい・ママ」

角館町田町上丁 69-1 (角館児童館 2F)

☎080-1663-4494

※お車で越しの際は、角館児童館向かって右側(山側)、または、仙北市総合情報センターをご利用ください。

市内4か所の認定こども園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤作りのため、次のような活動を行っています。

★育児不安などについての相談指導

お子さんの発達や子育てに関する不安や悩みに関して相談を受け付けています。1人で悩まず、小さなことでもお気軽にご相談ください。

【電話や来園は月～金曜日の9:00～17:00。手紙・FAXなどはいつでも】

だしっこルーム (だしのこ園)

☎43-1025 FAX43-3256 時間9:30～11:30

2日 だしのこ園で遊ぼう！

16日 身体測定をしよう！

★天気の良い日は園庭で遊んだり散歩に出かけることもあります！

【持参】お子さんの飲み物・着替え・帽子・外靴など

わいわい広場 (神代こども園内)

☎44-2502 FAX44-2931 時間9:30～11:30

4日 足形アートで製作遊びを楽しもう！

18日 神代こども園で遊ぼう～園庭で遊ぼう～

★帽子、外靴、着替え、汗拭きタオル、水分等を持参してください。

4園共通 (西木庁舎市民休憩室)

30日 はなさき仙北子育て支援 合同開催
「手作りおもちゃを作ってみよう！」

だしっこルームとわいわい広場の情報は、仙北市ホームページのほか、はなさき仙北のホームページからもご確認いただけます。



仙北市



はなさき仙北

★集いの広場 (〇〇ルーム・〇〇広場) の開設

子育て中の親子同士が気軽に交流できる場として広場を開いています。入園していないお子さんと、お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんなど、どなたでも参加できます(随時、園を開放しています。月～金曜日の9:00～17:00)。

準備の都合上、利用される方は前日まで各園へご連絡ください。 ※持ち物などは各園にご確認ください。

★子育てサークルなどへの支援

子育てサークルやボランティアの皆さんに活動の場を提供したり、活動の支援をしたりします。興味のある方はぜひご連絡ください。

おひさまルーム (角館こども園内)

☎53-2918 FAX53-2919 時間9:30～11:30

2日 園の遊具で体を動かして遊ぼう！

16日 外であ・そ・ぼ！～お散歩も楽しいよ～

24日 お誕生会をしよう！

8月・9月生まれのお誕生会をするよ！

身体測定もします!!(^^)!

【持参】お子さんの飲み物・着替えなど

なかよしひろば (にこにここども園内)

☎47-2525 FAX47-2323 時間9:30～11:30

3日 こども園で遊ぼう！

24日 お誕生会・身体測定をしよう！

★準備の都合上、ご利用2日前までにご連絡ください。

★天気の良い日は園庭で遊びます。

【持参】お子さんの飲み物、着替え、帽子、タオル、外靴など



◆場所 健康管理センター(角館)

◆問合せ こども家庭センター ☎43-3305

母子健康手帳交付 前日までの予約が必要です(0187-43-3305)

日にち	受付時間	内容
1日 15日	9:00～	・個別面談(保健師、管理栄養士など) ・母子手帳交付
10日 25日	13:15～	・妊婦健診受診券発行 ・応援プラン作成

----- 母子手帳交付申請に必要なもの -----

①妊娠届出書 ②個人番号カードまたは個人番号通知カード ③本人確認できるもの(運転免許証、パスポートなど) ④妊婦健康相談票(アンケート用紙) ⑤妊婦支援給付金申請のため妊婦本人名義の口座情報が確認できるもののコピーなど

電話相談

時間 平日 8:45～17:00

電話番号

《固定》43-3305

《携帯》080-2813-0835

※保健師・管理栄養士・看護師が対応します。

おやこ交流広場

開放日	時間	内容
7日 14日 28日	9:30～11:30	保護者とお子さんが自由に遊べるスペース。申込不要で自由参加。

※14日は身体計測日です。希望のお子さんは母子手帳をご持参ください。

助産師さんの相談日

個別相談もできますので、希望者はご連絡ください

日にち	時間	内容
14日	10:00～11:30	助産師さんによる妊娠中・出産・産後・育児の相談ができます。

母子手帳アプリ「なないろ」では、随時情報を更新しています。ダウンロードはこちらから！



離乳食教室『もぐもぐランド』

日にち	対象月齢	対象者	受付時間
2日	5か月児	R8年3月生	10:00～10:15
	7か月児	R8年1月生	9:30～9:45

おやこで楽しむふれあい講座

日にち	内容	対象者	時間
16日	ベビーマッサージ	2か月後半～1歳未満	受付 9:15～9:25 講座 9:30～11:30

※準備がありますので、こども家庭センターに申込みをお願いします。

こどもカレンダー 9月

乳幼児健診

日にち	健診名	対象者	受付時間
3日	1歳6か月児健診	R7年1月・2月生	12:45～13:00
17日	5歳児健診	R3年9月生 R3年10/1～10/16生	詳細は個別でお知らせします
24日	4・10か月児健診	R8年5月・R7年10月生	13:00～13:15

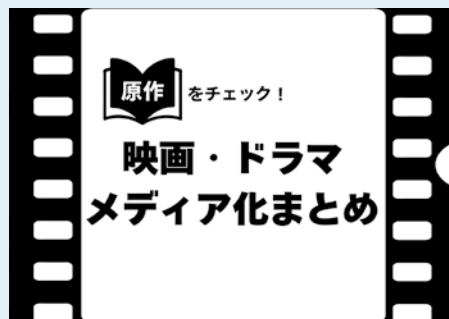
田沢湖図書館

☎ 43-1307

9月のテーマ展示

「映画・ドラマの原作本」

原作本をチェックして
さらに映画やドラマを楽しみませんか？



ぐずったらどうしよう、
なんて気にしなくて大丈夫な時間

9月とことろタイム

5日(土)、12日(土)、19日(土)
9:00～12:00

おとなもどうぞ！

おはなし玉手箱

※入場無料
19日(土) 10:00～

9月の休館日

1日(火・整理休館)、7日(月)、14日(月)、
21日(月・祝)、22日(火・祝)、23日(水・
祝)、24日(木・振替休館)、26日(土)、
28日(月)、30日(水・整理休館)

※ 9/26 は生保内節全国大会のため臨時休館します。

新着図書を紹介しします

- ▶ はじまりのスープ、夏ゼリー 《瀬尾まいこ》
 - ▶ 鋼鉄のレガシー 《堂場瞬一》
 - ▶ 殺し屋の出世術 《野宮有》
 - ▶ おにがわらう 《畠中恵》
 - ▶ 体と心を整えてついでに 10kgやせました 《よこみね さやか》
 - ▶ 買わない生活 《稲垣えみ子》
 - ▶ 同志として妻として 《岩下志麻》
 - ▶ 簡単即決！平日メシはこれで決まり！ 《しにゃ》
 - ▶ 50代からのグレイヘア 《広瀬裕子》
 - ▶ まいごねこ 《殿本祐子》
 - ▶ さかなのんびりびんのなかさ 《平澤一平》
- このほかたくさんの新刊が入っています。



「汽笛、聞こえる」
《佐藤孝》
集英社

「かぎ針で編むハローキティ」
《寺西恵理子》
発行：アップルミンツ
発売：日本ヴォーグ社



9月の休館日

1日(火・整理休館)、7日(月)、14日(月)、
21日(月・祝)、22日(火・祝)、23日(水・
祝)、28日(月)、30日(水・整理休館)

※ 9/8、9/9 は 17 時閉館となります。

新潮社から寄贈された図書を紹介します



『おにがわらう』
《畠中恵 / 著》

『夏帆—The Tale of KAHO—』
《村上春樹 / 著》



- ▶ 水平と垂直 《佐伯一麦 / 著》
 - ▶ 萩尾望都スケッチ画集Ⅲ —「トーマの心臓」とドラマ世界— 《萩尾望都 / 著》
 - ▶ はじまりのスープ、夏ゼリー 《瀬尾まいこ / 著》
 - ▶ ローマ物語 《ジュンパ・ラヒリ / 著、中嶋浩郎 / 訳》
 - ▶ 少女は殺人の夢を見る 《阿津川辰海 / 著》
 - ▶ ゲームしながら受験で勝つ！—医師が教える子どもが自ら学び出すセルフコントロールカー— 《阿部智史 / 著》
 - ▶ 丹心／まごころ 《仁科敏 / 著》
- ほかにもたくさんの新刊が入っています。

塩野米松のいのちわくわくおはなし絵本展 開催中
9月27日まで

フォロー
お願いします！
Instagram



スマホで簡単
蔵書検索



学習資料館

☎ 43-3333

《9月のテーマ展示》

「祭りだ!!」 角館のお祭りや日本、世界のお祭りに
関連する図書を展示します。



おはなしかい うさぎのみみ

大型
紙芝居 「あっぱっぱー」

エフロン
シアター 「さるかに話」

みんなで折り紙をしましょう！

9月5日(土)
10:00～
1時間程度

生涯学習

学び ふれあい 心豊かに

- ・中央公民館
☎ 43-3535
- ・田沢湖公民館
☎ 43-1061
- ・角館公民館
☎ 54-1110

公民館講座受講者募集

受講を希望される方は、平日9時から
17時まで各講座担当の公民館へお申し込
みください。

「テーブルフラワー教室」

毎日の食事やホームパーティーなど、
おもてなしの空間を彩り、華やかにする
テーブルフラワーアレンジを体験してみ
ませんか。6月から続いている講座の追
加募集です。

- 日時／9月29日(火) 10時～11時
- 場所／田沢湖総合開発センター
- 講師／大石孝子氏(いけばな龍生派家
元教授 大石星華)
- 受講料／花代1500円
- 持ち物／花ばさみ、クラフトはさみ、
新聞紙
- 追加募集／3人
- 申込期間／9月1日(火)～9月17日(木)
- 問合せ／田沢湖公民館



「モルック教室」

子どもから大人まで気軽に楽しめるモ
ルック。フィンランド発祥のスポーツを
楽しんでみませんか？

- 日時／9月25日(金) 13時30分～15時
- 場所／角館武道館(角館公民館)
- 講師／仙北市教育委員会職員
- 受講料／無料
- 持ち物／運動に適した服装、汗拭き用
タオル、飲み物
- 定員／10人
- 申込期間／9月1日(火)～
- ※定員になり次第受付終了
- 問合せ／角館公民館



「整うお香教室」

「お香は難しい」というイメージを覆
す、気軽に楽しむための教室です。
香りに癒やされながら、お香の基礎や、
おうちで楽しむコツを学びます。毎日を
ちよっと豊かにする、あなたにぴったりの
新しい「整え方」を見つけてみませんか？

※香道の作法を学ぶ講座ではありません。ご自
宅で気軽に楽しみ方に向けた内容です。

- 日時／
- ①10月1日(木) 16時～17時30分
- ②10月9日(金) 10時～11時30分
- 場所／
- ①西木総合開発センター
- ②田沢湖庁舎
- 講師／平野千香子氏(器とお香 十月
じゅうがつ)
- 受講料／無料
- 定員／各日16人
- 申込期間／9月1日(火)～9月25日(金)
- 問合せ／①中央公民館 ②田沢湖公民館



「コミュニティ・スクール 松木内中学校」

7月22日、松木内中学校で、地域
住民8人と全校生徒で熟議を行いま
した。

熟議とはいるいるな立場の人が、
一つのテーマについて自分の思いを
話し、共通の目標に向かって自分に
何ができるかを考える話し合いです。
この日の大きなテーマ「松木内ス
ピリッツをもつ私たちは、どう生き
ていくのか」のもと、前半は「松木
内で暮らしてきてありがたかったこ
とやよかったこと」、後半は「ありが
たかったことやよかったことをどう
やって残していくか」について考え、
意見交換を行いました。前・後半と
も笑顔あふれる熱心な話し合いが展
開されました。

生徒は、地域の方から、一度秋田
を出たが松木内に戻ってきた経緯を
教えてもらったり、現在の同級生と
の交流の様子を聞いたりすることが
できました。また、自分のしたいこ
とを一生懸命語る生徒の姿を見て感
動してくださる地域の方もいました。
この熟議を通して、改めてふるさ
とを見つめ直す
と同時に、松木
内スピリッツを
大切にして生き
ていこうとする
意欲も持つこと
ができました。



年に一度の健康チェック！ 集団健（検）診のご案内

5月にお届けした「健（検）診受診券」と「けんしんガイド」を確認し、忘れずに受診しましょう。
今年から田沢湖、神代、西木地区の健（検）診会場が変わっています。

日程と受けられる健（検）診

詳しい日時は下の日程表をご覧ください。
ご自身が受けられる健診の種類は、お手元の「けんしんガイド」または受診券下方の「このたび、あなたが受ける健（検）診です」で確認できます。

●受付時間／13時～15時
※9月14日紙風船館のみ13時～14時30分

日程	会場
9月1日(火)	田沢湖健康増進センター (田沢湖病院となり) ☆番号札配布場所：交流プラザ前
9月2日(水)	
9月3日(木)	
9月4日(金)	
9月7日(月)	田沢交流センター
9月8日(火)	田沢湖福祉医療センター ☆番号札配布場所：神代出張所・神代診療所の中間
9月9日(水)	
9月10日(木)	
9月11日(金)	
9月14日(月)	紙風船館
9月15日(火)	吉田体育館 (西木総合健康増進センター)
9月16日(水)	クリオン ☆番号札配布場所：2階階段前ホール
9月17日(木)	
9月18日(金)	

●持ち物／健（検）診受診券、マイナ保険証または資格確認書、健（検）診料金、内履き（必要時）

平日の受診が難しい方へ

①日曜日にまとめて受ける「総合健診」

日曜日に実施する健診です。※事前の予約が必要です。

日程	会場
9月13日(日)	田沢湖健康増進センター (田沢湖病院となり)
9月27日(日)	西木コミュニティセンター
10月4日(日)	角館交流センター

予約方法

右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取るか、お電話でご予約ください。



詳しくはこちら

②かかりつけ医などで受ける「個別医療機関健（検）診」

医療機関でも、一部の健（検）診を受診することができます。
受けられる健（検）診の種類や、医療機関の一覧などは「けんしんガイド」6ページをご確認ください。「けんしんガイド」※受診の際は、事前に各医療機関へ直接お問い合わせください



はこちら

●問合せ／保健課 ☎43-2252

一般介護予防事業「あたまとからだの若返り教室」を開催します

9月から市内9会場（各会場5回ずつ）で「あたまとからだの若返り教室」を開催します。教室に参加して一緒に楽しく学んだり、体を動かしたりしませんか？お友達や近所の方も誘ってお気軽にご参加ください！

詳しくは8月号広報（20ページ）またはホームページをご覧ください。

●対象者／おおむね65歳以上の市民の方
●申込方法／包括支援センターまでお電話でお申し込みください。

●その他／参加申込された方には、後日詳しい日程・内容を郵送します。

●問合せ／包括支援センター ☎43-2283



ホームページ

公認心理師・臨床心理士があなたの相談を親身にお聴きします！

こころの相談

※秘密厳守

相談日 ▶ 9月3日(木) 午後のみ・10日(木)・11日(金) 午前のみ・18日(金) 午後のみ・25日(金) 午前のみ

時 間 ▶ 午前／① 10:00～ ② 11:00～ 午後／③ 13:30～ ④ 14:30～

場 所 ▶ 角館庁舎

相談方法 ▶ 1回50分 面談または電話（要予約・相談無料）

問合せ ▶ 保健課 ☎43-2252

病気や健康、家族問題、からだや心の悩み、人間関係、仕事や生活の不安、子育て、近隣関係などひとりで悩まないで、声を出してみませんか。話せるところから、ゆっくり話してみませんか。

だれかに話をすると安心する

えくぼの会

傾聴ボランティア

日 時 ▶ 9月16日(木) 10:00～14:00

場 所 ▶ 角館交流センター

参加費 ▶ 無料

問合せ ▶ 保健課 ☎43-2252

気になること、心配なこと、楽しみなことなどを話してみませんか。傾聴ボランティア「えくぼの会」では、ゆっくりお茶を飲みながら、会員が悩みなどをお伺いして、一緒に考えていきます。開催時間内の都合のよいときにお気軽にお越しください。

若者同士で交流しましょう♪

若者の居場所

「若者の居場所」とは、心の重荷をおろす場所です。辛い、苦しい、不安、眠れない、家にいても居心地が悪い、社会の中で生きづらいつと感じているすべての若者が対象です。一緒にお茶を飲んだり、おやつを食べたり、ちょっとしたゲームをしながら若者同士で交流しましょう。ひとりで抱え込まず、まずは足を運んでください。お待ちしております。

笑いの会

日 時 ▶ 9月18日(金)
受付／9:40～10:00
終了予定／11:30

場 所 ▶ 健康管理センター（角館）

内 容 ▶ 笑いヨガ

問合せ ▶ 保健課 ☎43-2252

※事前申し込みはいりません。

笑うことは心身ともに安定し、ストレス軽減に効果があると言われています。皆さまぜひご参加ください。

楽しく一緒に過ごしてみませんか♪

傾聴ボランティア・集いの場 かだれ！

日 時 ▶ 9月9日(木)・30日(木)
10:00～15:00

場 所 ▶ 健康増進センター（田沢湖病院併設）
調理室・栄養相談室

参加費 ▶ 100円（昼食は各自でご持参ください）

内 容 ▶ 保健師による血圧測定、健康相談、認知症予防体操、ゲームなど

相 談 ▶ 心理カウンセラー
（相談無料／秘密厳守）

問合せ ▶ 小松 ☎090-2975-3450

一緒にお茶を飲んだり、認知症予防ゲームを楽しんだり、やりたいことをやりましょう！開催時間内に個別にお話（相談）もお聴きします。

今、私たちが取り組んでいるのは、集まった人たちでお互いの「安否確認や困ったときに駆け付けられる体制づくり」を進めています。「かだれ！」は、皆さんのお越しを心からお待ちしています！

相談日 ▶ 9月15日(木) ※予約不要

時 間 ▶ 14:00～16:00

場 所 ▶ 角館交流センター（第2研修室）

参加費 ▶ 無料

主 催 ▶ NPO法人KOU

（あきた若者サポートステーション運営団体）

問合せ ▶ 大屋みはる ☎018-853-4367



毎年9月は「認知症月間」(世界アルツハイマー月間)です

認知症は、誰でもなる可能性があるとても身近なものです。「本人は自覚がない」と誤解されがちですが、最初に症状に気づき、誰よりも不安になって苦しんでいるのは本人であることが多いです。その家族もまた同じように悩みを抱えやすく、本人や家族の不安・悩みにみんなで寄り添っていくことが大切です。そこで、認知症の理解を深めるために9月は「世界アルツハイマー月間(認知症月間)」と定められています。当事者や家族を支援する「認知症の人と家族の会」が発表した今年のキャッチフレーズは、「忘れても笑顔で暮らせる 街づくり」です。

こんな心配ごとはありませんか？

以下は、「認知症の人と家族の会」が作成した『認知症発見のめやす』の一部です。日常のちょっとした変化は、大切なサインかもしれません。

- ✓ 同じことを何度も言う・問う・する
- ✓ しまい忘れが増え、いつも探し物をしている
- ✓ 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった
- ✓ 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ✓ 些細なことで怒りっぽくなった
- ✓ 以前は楽しんでいた趣味などに興味を示さなくなった

※思い当たることがあれば、一人で抱え込まずにご相談ください

●相談・問合せ／
包括支援センター ☎43-2283

「病院に行ったほうがいいのか」「どこに相談すればいいかわからない」などと迷ったら、まずは包括支援センターにご相談ください。

ひと息つける場所・学べる場所があります

認知症カフェ(オレンジカフェ)

認知症の方やその家族、地域住民など誰でも気軽に集い、交流や認知症に関する相談ができる場所です。息抜きにぜひお越しください。(※今月の開催日時・場所は、オレンジカフェのご案内からご確認ください)

認知症サポーター養成講座

誰もが認知症の知識をもち、その上でちょっとした工夫や気づかいができれば、認知症の方やその家族を応援できます。ご近所の集まりや企業など、少人数でも無料で講師が出向きます。お気軽にお申し込みください。

関連図書の展示(9月実施)

田沢湖図書館、総合情報センター・学習資料館などで、認知症関連の図書やオレンジガーデニングプロジェクトの写真を展示しています。

オレンジカフェのご案内

●問合せ／
包括支援センター ☎43-2283

オレンジカフェは、認知症の方やそのご家族、誰でも気軽に集い、お茶を飲みながら交流する「集いの場」です。「認知症についてちょっと相談したい」「誰かと話してリフレッシュしたい」など、理由はなんでも構いません。事前予約は不要ですので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。
※感染症の状況などにより、やむを得ずお休みする場合があります。お出かけの前に最新の開催状況をご確認いただくと安心です。

カフェの名称	会場	開催日時	連絡先	個人負担
包和花カフェ	西明寺診療所	9月14日(月) 14時～15時30分	43-2283 包括支援センター	無料
下延オレンジカフェの会	下延コミュニティセンター ※「あたまとからだの若返り教室」同時開催	9月15日(火) 14時～16時	55-5449 代表：藤原	100円
こみっとカフェ	NPO法人 かじか瀬スペース	9月16日(水) 10時～12時	080-3198-4136 代表：松舘	300円
土曜日のさわやかカフェ	さわやか桜館 1階ホール	9月26日(土) 13時30分～15時30分	52-0003 代表：友永	100円
オレンジカフェ ひまわり	グループホーム花みづき 3号館 地域交流室	9月26日(土) 14時～16時	42-8671 代表：長澤	100円
包和花カフェ	桧木内診療所	9月29日(火) 13時30分～15時	43-2283 包括支援センター	無料

5年に1度のチャンス！ 骨粗しょう症検診のお知らせ

骨粗しょう症は、骨量の減少により骨が弱くなり、わずかな衝撃でも骨折しやすくなる病気です。

女性は、骨粗しょう症になるリスクが高いとされています。気になる症状がなくてもこの機会に骨密度測定をし自分の骨の状態を確認しましょう。

●受診対象／令和8年度に40、45、50、55、60、65、70歳になる女性

年齢	生年月日
40	S61.4.1～S62.3.31
45	S56.4.1～S57.3.31
50	S51.4.1～S52.3.31
55	S46.4.1～S47.3.31
60	S41.4.1～S42.3.31
65	S36.4.1～S37.3.31
70	S31.4.1～S32.3.31

※予約は不要ですが、受付時間に余裕をもってお越しください。

地区	日程	会場	受付時間
角館	9月24日(木)	健康管理センター	10時～10時45分
西木		西木総合開発センター (西木庁舎となり)	13時30分～14時15分
田沢湖	9月28日(月)	田沢湖福祉医療センター	10時～10時45分
		田沢湖健康増進センター (田沢湖病院となり)	13時30分～14時15分



●問合せ／
保健課 ☎43-2252

●検診料金／700円

※ただし次の方は無料です。

検診が無料になる方

- ・仙北市国保加入者
- ・年度年齢70歳以上の方
- ・後期高齢者医療保険加入者
- ・生活保護受給者
- ・市民税非課税世帯の方
- ※令和8年6月1日以降の「がん検診等の自己負担金免除用の証明書」をご持参ください。
- ※税務課・各市民センター・出張所で発行します。

当日の持ち物

- ☐ 各種健(検)診受診券
- ☐ マイナ保険証など資格確認ができるもの
- ☐ 料金が発生する方は忘れずにお持ちください。

泳がない水中運動教室

第2クール開催中！

浮き浮き教室

クリオンの温泉プールを利用した「浮き浮き教室」は、8月20日から第2クールが始まっています。膝や腰の痛みを軽減しながら運動することができ、筋力アップが期待できます。

参加者からは、「楽しく参加できた」「筋力・体力がついた感じがして自信がついた」「運動仲間ができた」「肩こり・膝の痛みが軽くなった」などの感想が聞かれています。お申し込みをお待ちしています。

- 会場／西木温泉ふれあいプラザクリオンプール
- 講師／スポーツコンサルタントシバタ 柴田栄宜先生
- 対象／65歳以上の方で現在、水中運動をされていない方
- 日時／9時30分～10時30分
- ▶2クール目 8月20日(木)～11月12日(木)おおむね木曜日
- ▶3クール目 11月24日(火)～2月15日(月)おおむね月曜日

※開催日が休館日または祝日の場合は曜日を変更して開催
※初回と最終回は9時開始

●持ち物／水着、水泳帽、バスタオル、飲み物、プール料金400円(75歳以上の仙北市民はプール料金が無料になります。保険証や運転免許証などをフロントに提示してください。)

●申込・問合せ／
包括支援センター
☎43-2283
申し込みは随時受付します。申し込みをされた方には後日詳しい内容をご連絡します。



相談

9月1日から10月31日は
行政相談月間です

国の仕事やその手続き、サービスについて困っていることはありませんか？

「手続きや申請をどこにしたらよいかわからない」「国道の危険箇所を改善してほしい」「苦情を申し出たいが、どこに伝えたらよいかわからない」そんなときは、行政相談委員にお気軽に相談ください。

【行政相談委員とは】

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。定例相談所やそれぞれ電話でも相談を受け付けています。

●行政相談委員／

《角館地区担当》大栗進

☎5312690

《田沢湖地区担当》鶴田和則

☎4311111（総務課）

《西木地区担当》芳賀昭範

☎4812359

●9月相談所開設日・場所／

【角館地区】17日(木) 角館交流センター

【田沢湖地区】24日(木) 田沢湖庁舎

【西木地区】随時電話にて対応

●時間／13時～15時

●問合せ／仙北市総務課

☎4311111

無料法律相談

無料法律相談を開催します。

●日時／9月30日(水) 13時30分～

●場所／角館交流センター

●相談員／草薙秀樹弁護士

●相談内容／▼一般法律相談 ▼サラ金・クレジットなど多重債務の相談 ▼中小企業・個人事業に関する相談 ▼高齢者・障がい者に関する相談 ▼交通事故に関する相談 ▼子どもに関する相談

●申込方法／総務課総務係に電話で予約

●予約受付時間／平日9時～17時

●相談時間など／先着4人。1人30分以内。(①13時30分～14時

②14時5分～14時35分③14時40分～15時10分④15時15分～15時45分)

●その他／相談に必要と思われる資料があればお持ちください。

●問合せ／仙北市総務課

☎4311111

令和8年第9回 お薬相談会

今、服用している薬のこと、ご家族が服用している薬のことなど、お薬の相談会を行います。家に残っている薬の整理（持参した場合）や家庭用医薬品などお薬のことなら何でも相談にのります。

●日時／9月29日(火)

15時～16時30分

●場所・問合せ／クオール薬局 田沢湖店

☎4319189

土地の境界でお困りでは
ありませんか？

秋田地方方法務局と秋田境界ADR相談室では、連携して境界問題の解決を支援します。

【筆界特定制度】（公図上の境界線を明確にします）

法務局の職員が専門家の意見を踏まえて、申請者などの意見に拘束されず、現地における土地の筆界の位置を特定します。

※越境している土地の明け渡しなど、所有権に関する問題を直接に解決することはできません。

【土地家屋調査士会ADR制度】（境界問題全般を解決します）

土地家屋調査士および弁護士が相談・調停を行い、柔軟に問題解決のお手伝いをします。

※相手方の応諾がないと手続きを進めることができません。

●問合せ／

筆界特定制度／秋田地方方法務局登記部門筆界特定室

☎018786211442

土地家屋調査士会ADR制度／秋田境界ADR相談室

☎018789611220

職場のトラブル、相談してみませんか？

労働トラブルの自主的な解決が困難となった時、労働委員会の委員の中から選ばれたあつせん員が、双方の話を聞き、合意点を探るなどして、無料で解決を手助けします。職場のトラブルでお悩みの方は、お気軽にお問い合わせください。

●問合せ／秋田県労働委員会事務局

☎018786013284

司法書士無料法律相談会

●日時／10月4日(日) 9時30分～12時

●場所／大仙市大曲交流センター

●相談内容／司法書士業務

（一例）▼登記、相続▼成年後見（高齢者・障がい者の生活に関する相談）▼遺言、多重債務、悪質商法、売掛金▼近隣とのトラブルなど

面談による相談です。予約は不要です。

●問合せ／秋田県司法書士会

☎01878240055



仙北市社会福祉協議会 9月の心配ごと相談日

事前予約制で相談援助活動として心配ごと相談を行っています。相談日3日前まで予約のご連絡をください。民生児童委員が対応します。

●日時・場所／

▼9日(水) 13時～15時・田沢湖福祉医療センター

▼14日(月) 10時～12時・紙風船館

▼16日(水) 13時～15時・田沢湖総合開発センター

▼17日(木) 13時～15時・角館交流センター

●申込・問合せ／仙北市社会福祉協議会総務・地域福祉課

☎4916241

秋田働き方改革推進支援センター 無料相談

労務管理などでお悩みのことはありませんか。当センターでは、社会保険労務士が無料で電話・メールでの相談、個別訪問支援など、ニーズに合わせた支援を実施しており、人事、労務、助成金などについて、お悩み解決のお手伝いをします。

●相談受付時間／平日9時～17時

●相談窓口／秋田働き方改革推進支援センター

☎012016951783／
018786515335

お知らせ

あつせんひろーサロン

「あじさいの会」は、子どもたちが健やかに育ち幸せな未来につながるようともに考え、語り合いながら歩む仲間です。親と子の悩みを一緒に考えませんか。プレイバシーに配慮しますので、安心してご参加ください（事前連絡不要）。

●日時／9月23日(水) 10時～12時

※9月9日は祭典のためお休みです

●場所／ちば珈琲店(角館町竹原町)

●参加料／300円

●問合せ／

▼安藤 ☎090298012918

▼伊藤 ☎090333634391

▼千葉 ☎09066867301

(ちば珈琲店)

アルコール依存症 当事者会

アルコール問題でお悩みの方向けにグループミーティングを開催します。同じような悩みを持つ方たちと学び合い、語り合う場です。お話を聞くだけの参加も大丈夫です。お気軽にご連絡ください。

●日時／9月16日(水) 10時30分～12時

●場所／大仙市大曲交流センター

●問合せ／大仙保健所企画福祉課

☎01876313403

ホームページ↓



ギャンブル依存症家族の会・ 秋田&当事者会・秋田

ギャンブル依存症の家族の集まりです。家族には家族の解決方法があります。予約不要、参加費無料、秘密は厳守します。

●対象／ギャンブル依存症の問題にお困りの方

●日時／9月26日(土) 13時30分～15時30分

●場所／秋田拠点センターアルヴェ

(秋田市東通仲町4-1)

▼家族／4階洋室C1

▼当事者／1階音楽交流室D

※受付4階洋室C1

●問合せ／全国ギャンブル依存症家族の会 中村

☎090673718665

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険住宅改修受領委任私事業者の新規登録研修会の開催について

住宅改修費の支給に係る受領委任私事業者は登録申請が必要となり、次の日程の研修会を受講された事業者のみ登録申請が可能になります。現在、登録されている受領委任私事業者の有効期間については、令和9年11月（最長3年）までとなっています。このため、令和8年度については新規登録研修会のみを開催し、更新の研修会は開催しません。

この研修では、受領委任払いを利用して住宅改修を行う際の流れや介護給付の対象になる住宅改修の項目、よくある質問などを内容とします。

受領委任払いとは…

被保険者から受領委任を受けた住宅改修業者には介護給付内工事代金の1割、2割または3割が被保険者から支払われ、残りの9割、8割または7割が介護保険事務所から支払われる制度です。

●日時／10月28日(水) 13:30～14:30 (受付 13:10～)

●場所／大仙市役所仙北支所3階大会議室

●申込期限／10月9日(金)必着

申込書は「OS 介護ネットよりダウンロードし、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

【問合せ】
介護保険事務所 保険給付班
☎0187-86-3911
FAX0187-86-3914



OS 介護ネット

パーキンソン病医療相談会

パーキンソン病の患者さんとご家族を対象に相談会を開催します。

理学療法士によるミニ講話、音楽療法士によるレクリエーションを実施します。

●申込期限／10月2日(金)

●日時／10月20日(火) 10時～11時30分

●場所／はなび・アム

●申込・問合せ／大仙保健所健康予防課

☎01876313404

運転免許の更新に伴う認知機能検査の実施について

運転免許の更新をしようとする70歳以上の方は高齢者講習を受講する必要があります。そのうち75歳以上の方は講習を受講する前に認知機能検査を受検しなければなりません。この認知機能検査を角館交流センターでも受検できるようになりました。

この認知機能検査は月に2～3回、大曲中央自動車学校が出張して実施するもので、事前予約が必要で、

●実施日／

【9月】5日(土)、10日(木)、19日(土)

【10月】3日(土)

【11月】7日(土)、12日(木)、21日(土)

●場所／角館交流センター

●申込・問合せ／大曲中央自動車学校

☎01876211785

野球審判員 2種公認審判員 資格審査会

野球のルールに興味がある方や審判をやってみみたい方など、多くの受験者をお待ちしています。

●日程・場所／

▼10月24日(土)／秋田市立山王中学校

▼10月25日(日)／大仙市立協和中学校

▼受付／8時30分から

▼規則、実技講習／9時から11時30分まで

●受験資格／令和8年4月2日現在で県内在住であり、満17歳以上60歳以下を原則とします（高校生は3年生のみ）。

●受講料／3千円（当日徴収）

※高校生は無料

●受講申込／10月16日(金)までに次の担当者へご連絡ください。

※当日受付も可

●その他／

・運動ができる服装（ジャージ、運動靴、帽子）、内履き、筆記用具を持参してください。

・高校生など運転免許がない方の送迎は当支部審判員が行いますので、担当者までご連絡ください。

●担当／秋田県野球協会審判部

北仙北支部 草薙

☎090404116404



仙北警察署からのお知らせ

- ①秋の全国交通安全運動
運動期間／9月21日(月)～9月30日(水)まで
- 全国運動重点
①歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
②夕暮れ時の早めライト点灯・飲酒運転・ながらスマホの根絶
③自転車交通ルールの理解と遵守
- 秋田県の運動重点
「高齢者の交通事故防止」
・歩行者ファースト意識の浸透
・横断歩行者は歩行者優先
※9月30日は交通事故死ゼロを目指す日です！
- ②きのこ採り遭難防止
令和7年中、きのこ採りの遭難は6件・6人で、65歳以上の高齢者は4人(全員が単独入山)でした。
・複数で行動する
・クマの出没・立入禁止地域には絶対入らない！
・携帯電話を持ちましょう
・最も目立つ色は白色です
③迷ってる？その場で声かけ110番！
認知症・道に迷った高齢者などを見かけた際の声かけ・110番をお願いします。
- 迷っている？のポイント
・裸足、スリッパ、パジャマ
・道路や縁石に座り込んでいる
・家のない方向に歩いている
・名前や住所を言えない
・教えた道と逆方向に行く

④角館のお祭りに向けテロ警戒中

- 過去に大規模イベントなどがテロの標的になっています。
- 不審者・不審物発見のポイント
「人や車」(周囲の状況から見て)見た目・動作が不自然
・見慣れない車が長時間駐車、何度も往復する

【物】

- ・形、中身、大きさが不自然
- ・隠すように置かれている
- ・異様な臭いがする

●問合せ／仙北警察署 53-2111

シルバー人材センター 仲間作り説明会

シルバー人材センターでは、60歳以上の健康で働く意欲のある元気な方々の入会をお待ちしています。短時間の仕事やある程度継続的な仕事などさまざまな内容の仕事がありますので、お気軽にお問い合わせください。

特に、「除草作業」や「植木などの剪定」、「公共施設や学校の開錠業務」のほか、「市の広報配布」などを希望される方はもちろん、興味のある方はぜひ事務局までお申し込みください。詳細はシルバー会報やホームページをご覧ください。

●今後の説明会／▼9月24日(木) ▼10月20日(火)▼11月20日(金)

●申込・問合せ／仙北市シルバー人材センター事務局 55-1646

ホームページ↓



第14回仙北市バスケットボール大会

- 開催日／10月18日(日)
- 場所／角館中学校体育館
- 参加資格／仙北市内在住(高校生以上) または在勤の方
- チーム構成／5人以上(男女混合可)
- ※JBA登録選手のコート出場は1人まで

●試合方式／▼トーナメント方式(参加状況によりリーグ戦の可能性もあり)▼6分×4クォーター(クォーター間1分・ハーフタイム5分)

●参加料／1チーム3000円

●申込期限／9月30日(水)

●申込方法／チーム名、代表者氏名、住所、連絡先電話番号を明記し、メールで申し込み

●申込・問合せ／仙北市バスケットボール協会事務局 藤村 080-6025-9767

city.senboku.basketball@gmail.com



セミナー・教室

令和8年度初級プラススポーツ指導員養成講習会

●日程／

- ▼11月14日(土) 8時45分～16時
- ▼11月15日(日) 9時～16時15分
- ▼11月28日(土) 9時～16時
- ▼11月29日(日) 9時～13時

●場所／秋田県心身障害者総合福祉センター(秋田県社会福祉会館内)

●対象／▼令和8年4月1日現在18歳以上の県内在住者▼秋田県内でプラススポーツ指導員として活動できる方

●受講料／無料(テキスト代、資格申請手続き料などは別途がかかります)

●申込方法／所定の申込書を郵送またはFAXにて送付

●申込期間／9月14日(月)～10月16日(金)

●※要項、申込書などは、秋田県障害者スポーツ協会のホームページに9月上旬掲載予定

●問合せ／一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会(主催) 018-864-750 FAX／018-874-9467

ホームページ↓



秋田県仙北平野土地改良区管内用水路の長期断水について

令和8年度県営事業、土地改良区維持管理事業に伴い、次のとおり長期断水となります。断水期間中は、地域の皆さまに大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●断水期間／9月10日(木)～12月10日(木)

●断水準備が整い次第、通水を開始します。

●断水施設／▼1号幹線用水(1幹から分水される直分すべて)▼2号幹線用水路(四ヶ村堰)

●主な工事内容／用水管理システム機器の部品交換など

●問合せ／秋田県仙北平野土地改良区管理課 0187-62-0180

角館消防署の消防車を更新しました！

このほど、角館消防署の消防ポンプ自動車を更新されました。車両の更新により、火災をはじめとする各種災害への対応力の向上が期待されます。今後も訓練を重ね、迅速かつ的確な消防活動に努めるとともに、地域の消防・防災体制を一層強化し、皆さんの安全・安心を守ります。



●問合せ／角館消防署 ☎54-2302



9月6日は「救急の日」

消防署では救急業務および救急医療に対する正しい知識を深めてもらうことを目的に、毎年9月9日を「救急の日」としてPR活動を行っています。

救急の日を含む1週間は「救急医療週間」です。消防署では企業、個人での救命講習会の受講申し込みを随時受け付けています。興味のある方はお気軽に最寄りの消防署へご連絡ください。

また、X(旧Twitter)の大曲仙北消防本部公式アカウントに各種イベント情報や日頃の業務の様子などを掲載していますのでご覧ください。

●問合せ／角館消防署 救急班 54-2302

消防本部公式X↓



イベント

角館歴史文化財in古典落語

角館武家屋敷通りの旧石黒(恵)家で古典落語会を開催します。地域の方、観光に来た方も大歓迎です。お気軽にお越しください。

【第23回 抱返り亭助】

●日時／9月13日(日) 11時～

●場所／旧石黒(恵)家

●演出／「だくだく」蒔弱問答

●入場料／無料

●問合せ／山田 090-2981-7004



新潮社記念文学館朗読ボランティアやさいの花 第8回小さなお話し会

秋のひとときに耳で味わう物語をお楽しみください。皆さまのご来場をお待ちしております。

●日時／9月26日(土) 13時30分～14時15分頃

●場所／仙北市総合情報センターラウンジ(仙北市角館町田町上丁23)

●入場料／無料

●作品／内館牧子 迷惑な終活からヨシタケシンスケ作品 ほか

●問合せ／富岡 090-6222-4261

角館図書館後援会主催 第64回文化講演会

作家 松家仁之氏講演会

「紙の本の効用について」と題して、作家の松家仁之氏の講演会を開催します。申し込みには予約が必要となります。お問い合わせのうえご来場ください。

●日時／10月17日(土) 14時～15時30分(予定) ※13時30分開場

●場所／角館樺細工伝承館総合研修室(仙北市角館町表町下丁10-1)

●講師／作家 松家仁之氏

●定員／先着150人(入場無料・事前予約)

※定員になり次第受付を終了させていただきます。

●申込方法／

①二次元コード(推奨)

②電話

③学習資料館窓口

●申込期限／10月9日(金)

※ただし、②、③は月曜日を除く。

●申込・問合せ／角館図書館後援会事務局(仙北市学習資料館内) 4333333

申込フォーム↓



仙北市カレンダー 9/1🔥 ～ 10/1🌳



9 / 1	火	●母子健康手帳交付（健康管理センター 9:00 ～） P27
2	水	●離乳食教室『もぐもぐランド』（健康管理センター 5 か月児 10:00 ～、7 か月児 9:30 ～） P26
3	木	●1 歳 6 か月児健診（健康管理センター 12:45 ～） P26 ●こころの相談（角館庁舎 13:30 ～、14:30 ～） P30 ●浮き浮き教室（西木温泉ふれあいプラザクリオンプール 9:30 ～ 10:30 毎週木曜日 ※ 10 日は休み） P32
4	金	
5	土	●とことこタイム（田沢湖図書館 9:00 ～ 12:00 毎週土曜日 ※ 26 日は休み） P29 ●おはなしかいうさぎのみみ（学習資料館 10:00 ～） P29 ●運転免許の更新に伴う認知機能検査（角館交流センター） P35
6	日	
7	月	●おやこ交流広場（健康管理センター 9:30 ～ 11:30） P27 ●角館祭りのやま行事（～ 9 日まで）
8	火	●佐竹北家上覧・おやま囃子コンクール（旧石黒（恵）家 10:00 ～ 17:30） P9
9	水	●かだれ！（田沢湖健康増進センター 10:00 ～ 15:00） P30 ●仙北市社会福祉協議会心配ごと相談日（田沢福祉医療センター 13:00 ～ 15:00） P35
10	木	●母子健康手帳交付（健康管理センター 13:15 ～） P27 ●こころの相談（角館庁舎 10:00 ～、11:00 ～、13:30 ～、14:30 ～） P30 ●運転免許の更新に伴う認知機能検査（角館交流センター） P35
11	金	●ママのリフレッシュ Day（さくらっこ 10:00 ～ 15:00） P27 ●こころの相談（角館庁舎 10:00 ～、11:00 ～） P30
12	土	
13	日	●角館歴史文化財 in 古典落語（旧石黒（恵）家 11:00 ～） P37
14	月	●おやこ交流広場（健康管理センター 9:30 ～ 11:30） P27 ●助産師さんの相談日（健康管理センター 10:00 ～ 11:30） P27 ●包和花カフェ（西明寺診療所 14:00 ～ 15:30） P33 ●仙北市社会福祉協議会心配ごと相談日（紙風船館 10:00 ～ 12:00） P35
15	火	●母子健康手帳交付（健康管理センター 9:00 ～） P27 ●若者の居場所（角館交流センター 14:00 ～ 16:00） P30 ●下延オレンジカフェの会（下延コミュニティセンター 14:00 ～ 16:00） P33
16	水	●マイナンバーカード 時間外交付日 P9 ●あつまれ！ 0 歳児 !!（さくらっこ 10:00 ～ 12:00、～ 18 日まで） P27 ●おやこで楽しむふれあい講座（健康管理センター 9:15 ～） P26 ●えくぼの会（角館交流センター 10:00 ～ 14:00） P30 ●こみっとカフェ（NPO 法人かじか瀬スペース 10:00 ～ 12:00） P33 ●仙北市社会福祉協議会心配ごと相談日（田沢湖総合開発センター 13:00 ～ 15:00） P35

17	木	●5 歳児健診（詳細は P26 をご覧ください） P26 ●行政相談所開設日（角館交流センター 13:00 ～ 15:00） P34 ●仙北市社会福祉協議会心配ごと相談日（角館交流センター 13:00 ～ 15:00） P35
18	金	●こころの相談（角館庁舎 13:30 ～、14:30 ～） P30 ●笑いの会（健康管理センター 9:40 ～ 11:30） P30
19	土	●おはなし玉手箱（田沢湖図書館 10:00 ～） P29 ●運転免許の更新に伴う認知機能検査（角館交流センター） P35
20	日	●第 39 回田沢湖マラソン（詳細は P15 をご覧ください） P15
21	月	
22	火	
23	水	●あじさいぶらっとサロン（ちば珈琲店・角館町竹原町 10:00 ～ 12:00） P35
24	木	●骨粗しょう症検診（角館・西木地区） P32 ●4・10 か月児健診（健康管理センター 13:00 ～） P26 ●わくわく広場（さくらっこ 10:30 ～ 11:30） P27 ●行政相談所開設日（田沢湖庁舎 13:00 ～ 15:00） P34 ●シルバー人材センター仲間作り説明会（詳細は P36 をご覧ください） P36
25	金	●母子健康手帳交付（健康管理センター 13:15 ～） P27 ●こころの相談（角館庁舎 10:30 ～、11:30 ～） P30 ●モルック教室（角館武道館＜角館公民館＞ 13:30 ～ 15:00） P28
26	土	●生保内節全国大会（仙北市民会館 8:30 ～） P10 ●土曜日のさわやかカフェ（さわやか桜館 1 階ホール 13:30 ～ 15:30） P33 ●オレンジカフェひまわり（グループホーム花みづき 3 号館 地域交流室 14:00 ～ 16:00） P33 ●第 8 回小さなお話し会（仙北市総合情報センターラウンジ 13:30 ～ 14:15） P37
27	日	●100 キロチャレンジマラソン（4:30 ～）
28	月	●骨粗しょう症検診（田沢湖地区） P32 ●おやこ交流広場（健康管理センター 9:30 ～ 11:30） P27
29	火	●包和花カフェ（桜木内診療所 13:30 ～ 15:00） P33 ●テーブルフラワー教室（田沢湖総合開発センター 10:00 ～ 11:00） P28 ●お薬相談会（クオール薬局田沢湖店 15:00 ～ 16:30） P34 ●献血（仙北警察署 10:00 ～ 10:30、JA 秋田おほこ角館総合支店 11:15 ～ 11:45、（株）今光学機械製作所 13:30 ～ 14:15、市立角館総合病院 15:00 ～ 16:00）
30	水	●マイナンバーカード 時間外交付日 P9 ●かだれ！（田沢湖健康増進センター 10:00 ～ 15:00） P30 ●無料法律相談（角館交流センター 13:30 ～） P34
10 / 1	木	●第 4 回はんばの会日本画展（平福記念美術館 10:00 ～） P11 ●整うお香教室（西木総合開発センター 16:00 ～ 17:30） P28

おたんじょうおめでとう …氏名（保護者・住所）

千葉 ^{いっき} 一輝（智永・生保内字阿気）	小松 ^{はれ} 晴玲（竜也・上新町）
藤村 ^{あず} 梓（祐樹・岡崎字田中）	小松 ^{にか} 笑花（竜也・上新町）
畠 ^{とあ} 澤杜空（泰斗・神代字熊野堂）	手代木 ^{まひな} 茉雛（凌・竹原町）
戸 ^{はく} 澤羽玖（然・川原町）	戸 ^{かほ} 嶋夏穂（新太郎・小勝田中川原）

おくやみもうしあげます …氏名（年齢・住所）

伊藤ヨシ	（97 歳・田沢字先達）	眞崎時子	（97 歳・卒田字蟹沢口）
草 ^り 薨稔	（89 歳・田沢字春山）	藤澤 ^{てい} テイ	（99 歳・卒田字白旗）
浅利文子	（94 歳・田沢字春山）	高橋健康	（99 歳・卒田字荒町）
千葉マサ子	（84 歳・生保内字武蔵野）	大石忠司	（74 歳・卒田字大石野）
柏谷啓一郎	（78 歳・生保内字武蔵野）	田口ヨネ子	（94 歳・卒田字中野）
藤村善吾	（83 歳・生保内字武蔵野）	石黒トミ	（101 歳・岩瀬）
羽川健之介	（90 歳・生保内字水尻）	山本トクノ	（96 歳・岩瀬）
宮本政雄	（88 歳・生保内字久保）	塩田スミ	（90 歳・岩瀬）
高田昭雄	（83 歳・小松字真木口）	小林典子	（87 歳・山谷川崎高屋）
安藤静宏	（89 歳・岡崎字大屋敷）	三平勇彰	（94 歳・小勝田中川原）
大山幸雄	（93 歳・梅沢字西田）	鈴木幹一	（76 歳・小勝田中川原）
平岡三郎	（98 歳・卒田字上清水）	菅原美千	（97 歳・西長野古米沢）
草 ^り 別榮子	（96 歳・卒田字清水合）	石郷岡エイ子	（91 歳・雲然碓）

戸籍の
窓口から

ー7 月届出分・敬称略ー

人の動き（ ）内は前月比 （令和 8 年 8 月 1 日現在）			
人口	21,928 人 （－ 25）	田沢湖 角 館 8,233 人 西 木 10,197 人	
男	10,175 人	（－ 6）	
女	11,753 人	（－ 19）	
世帯数	10,139 世帯	（＋ 8）	
出生	8 人	死亡	40 人
		転入	36 人
		転出	29 人

鈴木タツノ	（98 歳・下延大瀬蔵野）
鈴木アイ子	（94 歳・上桜木内字東上戸沢）
布谷浩秀	（64 歳・桜木内字上道）
田口正明	（76 歳・桜木内字山口）
阿部ハツ	（99 歳・桜木内字松葉）
高橋金蔵	（91 歳・西明寺字小山寺）
西宮ミヨ	（97 歳・門屋字道目木）
高田誠子	（89 歳・門屋字六本杉）
佐藤竹子	（89 歳・門屋字漆原）
吉田八重子	（76 歳・小瀬野字山崎）

① information おもてなしせんぼく耳より情報

※表記の価格はすべて税込価格です。

花 葉 館	角館町西長野古米沢 30-19 ☎ 55-5888 🕒 8:30 ～ 21:30
-------	---

▶ **日帰り休憩プラン** ご予約は 4 名様より
特製弁当 3,900 円／特撰会席 4,900 円／旬彩御膳 5,900 円
ご入浴＋お食事＋ご休憩付き
※毎週火曜日、定期風呂清掃（9:00 ～ 14:00）

レストラン花ごよみ 好評営業中!!
昼 11:30 オープン～ 14:00 クローズ
夜 17:30 オープン～ 20:30 クローズ（ラストオーダー 20:00）

東 風の湯

▶ 臨時休業延長のお知らせ

現在、臨時休業中の仙北市民浴場「東風の湯」ですが、原因について調査したところ、機器類の異常ではなく、源泉からの湯量が減少していることが原因である事が判明いたしました。また、同時に源泉の温度も低下しており、営業再開をお楽しみにされていた皆さまには大変申し訳ございませんが、臨時休業を延長せざるを得ない状況となっております。

今後につきましては、湯量減少と湯温低下への更なる対応を検討してまいりますので、ご理解ご配慮のほどよろしくお願いいたします。

「東風の湯」回数券ををお持ちの方につきましては、角館温泉、花葉館、西木温泉、ふれあいプラザクリオンでもご利用いただけます。

ク リ オン	西木町門屋字屋敷田 83-2 ☎ 47-2010 🕒 6:00 ～ 21:00
--------	--

▶ **おすすめ！「日帰りプラン」**
お料理おひとり様 4,000 円～ ※お飲物代別途
各種会合、ご宴会はクリオンにおまかせ！
上記以外の内容もご相談承ります。
ぜひお問い合わせください。

▶ 9 月のメンテナンス休館日

9 月 30 日(木)はメンテナンスのため休館します。
営業時間の変更など、最新情報はクリオン公式 SNS (X) またはホームページでもご確認いただけます。

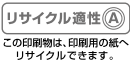
	田沢湖生保内字武蔵野 111-8 ☎ 43-2133 🕒 7:00 ～ 21:00（受付終了 20:00）
--	--



より多くの人へ適切に情報を
伝えられるように配慮した男
やういユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



植物油インキを
使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

COOP 生活協同組合 コープあきた 広告

ワンコインおためしセットキャンペーン

ご利用条件
現在、コープあきたの宅配をご利用ではない方
過去にお試しワンコインを利用したことが無い方
商品お届け時に宅配の説明を聞いて頂ける方

通常売価 1,672円が (税込) **500円** (税込)

4商品セットで

- co-op 1食入 (200g) ふくら卵のオムライス
- co-op 4カット入 (200g) ショコラケーキ
- co-op 8個 (240g) 銀座梅林のヒレカツ
- co-op 1食入 (281g) 長崎風ちゃんぽん

住所・名前・電話番号・在宅時間を受付時にお伝えください。
後日、ご連絡後、商品をお届けします。
代金の500円は、配達時にお支払いください。
※アレルゲンについては、お問い合わせください。

商品が冷凍でお届けとなり、商品の管理上、ご不在のお届けはいたしかねます。

お問い合わせ・お申し込みは
COOP コープあきた 宅配事業部
フリーダイヤル **0120-958080** 受付時間 9:00~18:00(月~金) ▲お申し込みはごちから

※秋田県にお住まいの方が対象です。※既にコープあきたの宅配をご利用の方はご購入いただけません。また、組合員さんと同一生計の方もご購入いただけません。※1世帯に1セット1回限りとさせていただきます。※商品代金は、お届け時に現金でお支払いください。※商品の内容・包材・規格は変更になる場合がございます。※数がなくなり次第終了とさせていただきます。※写真はイメージです。

空家や蔵の中にある荷物、今ある荷物や不要品を片付けたいけど、どこから片付けたら良いか分からない…

そんなお悩みは、**生前整理・遺品整理のプロの弊社へご相談ください!!**

家屋・空き家・小屋・蔵・工場・店舗など建物種類を問わず、今ある荷物・不要品を片付けたい方、どこから片付けたら良いかお悩みの方はまず『買取査定』をおすすめいたします!

一般的な買取業者さんが取り扱っている昭和レトロな雑貨類や骨董品、茶道具、楽器類、レコードなどの買取りはもちろん

弊社では**不要なサッシや網戸、脚立、廃家電**も扱っております! まずは電話ください。

査定の結果お引き受けできない場合もございます。ご了承くださいませ。

秋田県内全域と近県
出張費・査定・見積り **無料!!**

有限会社・遺品整理士在籍・大仙市に出張所あり
センナミトレーディング
フリーダイヤル **0120-001-977** 通話料無料
お問い合わせ

本社:〒010-0831 秋田市旭川清澄町11-16 1F
TEL:018-836-9817・営業時間8:00~20:00
古物商許可 秋田公安委員会 第231130002176号 <https://fuyouhinkaitori.jp/>

お得に買える今がチャンス!

セレオン特選車祭り

おかげさまで累計販売台数 2005~2025年販売実績 **12,800台!**

9/19土・20日・21月・22火・23水・24木・25金・26土・27日

9日間開催!

ご成約の方 オプション **30,000円** 贈りプレゼント!

ご成約の方 セレオン お買い物チケットプレゼント!

下取り査定強化キャンペーン! このお得な機会にぜひお乗り換えをご検討ください!

購入後も安心! **最長3年保証!**

オートフェア秋田 お問い合わせ Tel.090-7935-7974(事務局)

「広報せんぼく」に広告を掲載しませんか?

掲載広告に関するお問合せは

広告企画制作会社 株式会社

販 促

大仙市大曲福見町7-67-16

FAX 0187-63-2360

仙北市公式ウェブサイトのバナー広告も受け付けております。

TEL 0187-63-0654